

令和 6 年度
第 3 次七戸町長期総合計画に関する
アンケート調査結果報告書

令和 7 年 3 月

アール・エー・ビー開発株式会社

目 次

1	調査実施の概要	
(1)	実施期間	1
(2)	調査方法と回収状況	1
(3)	設問の構成	1
2	調査結果のまとめ	
(1)	問1 回答者の属性	1
(2)	問2 町の現状への「満足度」について	1
(3)	問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について	2
(4)	問4・問5・問6 七戸町の「住みやすさ」について	2
(5)	平成27年度調査と令和6年度調査の各項目の満足度比較	2
3	調査結果の詳細	
(1)	問1 回答者の属性	3
(2)	問2 町の現状への「満足度」について	5
(3)	問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について	13
(4)	各項目の満足度と重要度の平均点比較	22
(5)	特に大切な項目	23
(6)	住みやすい七戸町について（問4）	24
(7)	住みやすい理由（問5）	24
(8)	住みにくい理由（問6）	25
(9)	平成27年度調査と令和6年度調査の各項目の満足度比較	26
(10)	その他自由回答	27
	<参考資料>	
	調査票	44
	集計表	48

1 調査実施の概要

(1) 実施期間

令和6年8月～9月

(2) 調査方法と回収状況

- ①調査対象 住民基本台帳より無作為抽出した18歳以上の七戸町民1,600人
- ②配布と回収 役場より郵送配布、郵送により回収
- ③回収数 588
- ④回収率 36.8%

(3) 設問の構成

設問は、回答者の属性（性別、年齢、家族構成、職業）のほか、①都市基盤、②産業、③健康・福祉、④生活環境、⑤教育文化、⑥連携・交流、⑦住民と行財政7分野に沿った34項目について、現状への満足度、課題の大切さ（重要度）を尋ね、5段階評価により回答を得ました。

さらに、平成27年度調査結果との比較を行いました。

※アンケート票は参考資料に収録

2 調査結果のまとめ

(1) 問1 回答者の属性

- ・回答者は、60代から70代の女性が多い。
- ・およそ半数は親と子の2世代家族で、一人暮らしは少ない。
- ・勤め人が半数多く、3人に1人は無職または専業主婦であった。1割は農家であった。

(2) 問2 町の現状への「満足度」について

- ・分野全体の回答者の満足度は、全体をとおして高い傾向であった。特に「都市基盤」分野の満足度が高い。
- ・分野別にみると、都市基盤分野では、「水源・水道」への満足度は高く、「自然の活用」への満足度は低い。
- ・産業分野の満足度は総じて低い。特に「観光・レクリエーション」の満足度が低い。健康福祉分野では「保健・医療」への満足度が高いが、『不満』も多く、「コミュニティ・ボランティア活動」への満足度が低い。
- ・生活環境分野では、「火災・災害・事故・犯罪」への満足度は高く、「農村景観」の満足度は低い。
- ・教育文化分野では「学校教育」の満足度が高い。「芸術文化」「生涯スポーツ」には不満が多い。
- ・連携・交流分野は全体に満足度が低い。特に「国際化」への満足度は低い。
- ・住民参加と行財政分野の満足度は低い。特に「男女共同参画」への満足度は低い。

(3) 問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

- ・分野全体では「都市基盤」「生活環境」を重要視。
- ・都市基盤分野では、特に「水源・水道」を重要視。
- ・産業分野では「農林畜産業」をもっとも重要視。
- ・健康・福祉分野では「保健・医療」、次いで「高齢者支援」、「障がい者福祉」を重要視。
- ・生活環境分野で重要なのは「火災・災害・事故・犯罪がなく安心」。
- ・教育文化分野で重要なのは「学校教育」、次いで「青少年が健やかに育つこと」。
- ・連携・交流分野では、「町内の連携・交流」を重要視。
- ・住民参加と行財政の分野で重要なのは「町の財政」次いで「行政の情報公開」。
- ・すべての項目で、もっとも大切と答えた人が多かったのは「地域の保健・医療」、「学校・教育の充実」、次いで「火災や災害、事故、犯罪がないこと」の順であった。

(4) 問4・問5・問6 七戸町の「住みやすさ」について

- ・回答者の約6割が「住みやすい」、3分の1は「住みにくい」と評価。
- ・住みやすい理由は「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく」、「身近に親しめる自然が豊かである」から。
- ・住みにくい理由は、「救急医療体制や病院が整っていない」、「買い物や娯楽施設が十分でない」、「公共交通が不十分で町内外への移動が不便である」「継続的に働ける場が確保されていない」、から。

(5) 平成27年度調査と令和6年度調査の各項目の満足度比較

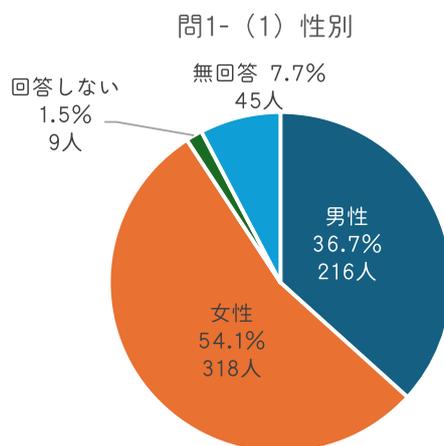
- ・分野全体をとおして、満足度は10年前に比べて高くなっている。
- ・「水源・水道」の満足度は10年前と同様高い。
- ・「商工業の活力」、「担い手の育成」、「保健・医療」「町の財政」の満足度は10年前に比べて、上昇値が高くなっている。
- ・「国際化」の満足度は10年前と同じく低い。

3 調査結果の詳細

(1) 回答者の属性

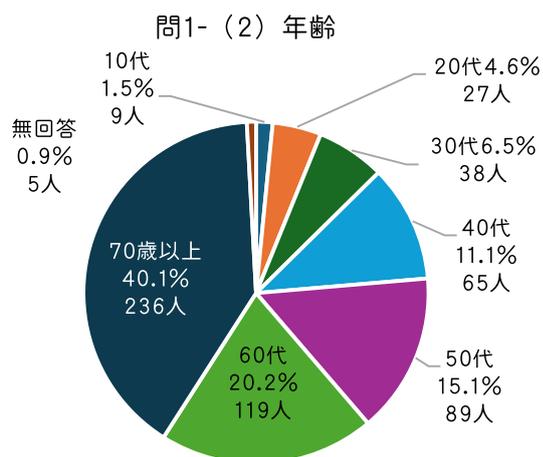
【性別】

- ・女性が半数でやや多い。
- ・男性が216人(36.7%)、女性が318人(54.1%)であった。



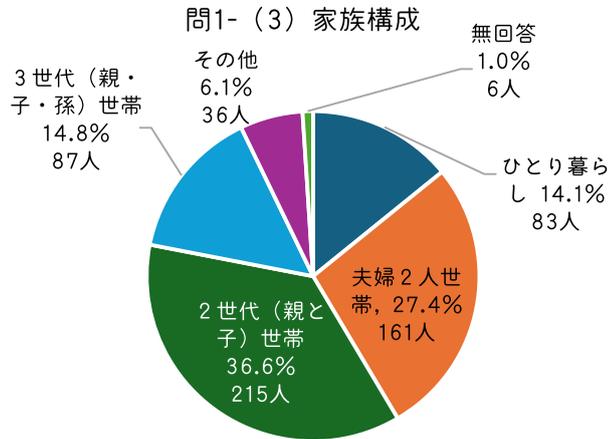
【年齢】

- ・2.5人に1人は70歳以上、5人に1人は60代と、60代と70歳以上が多い。
- ・20代が27人(4.6%)、30代が38人(6.5%)、40代が65人(11.1%)、50代が89人(15.1%)、60代が119人(20.2%)、70歳以上が236人(40.1%)であった。70歳以上と60代を合わせると半数を超えた(60.3%)。



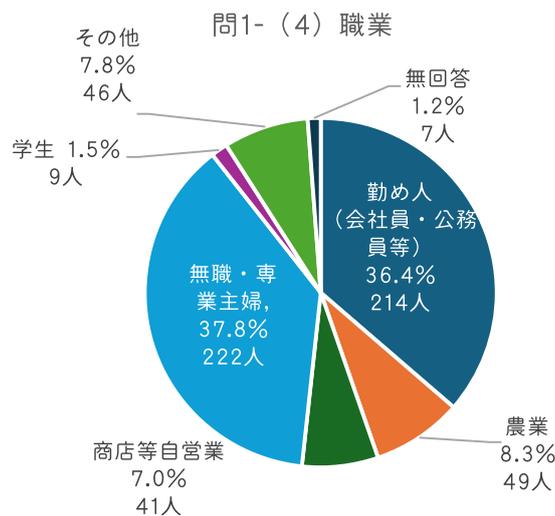
【家族構成】

- ・半数今日が親と子の2世代、もしくは親と子、孫の3世代家族。ひとり暮らしは少ない。
- ・ひとり暮らしが83人(14.1%)、夫婦2人世帯が161人(27.4%)、2世代(親と子)が215人(36.6%)、3世代(親・子・孫)が87人(14.8%)、その他が36人(6.1%)であった。



【職業】

- ・勤め人と無職または専業主婦が、約3人に1人と多い。農業は1割弱。学生は1割強。
- ・勤め人(会社員・公務員など)が214人(36.4%)、農業が49人(8.3%)、商店等自営業が41人(7.0%)、無職・専業主婦が222人(37.8%)、学生が9人(1.5%)、その他が46人(7.8%)であった。



(2) 問2 町の現状への「満足度」について

- ・「都市基盤」には満足、「産業」には不満が多かった。
- ・5段階評価の平均点では、「都市基盤」の満足度（平均 3.9）が高く、次いで「健康・福祉」（平均 3.8）、「生活環境」「教育文化」（3.7）、「産業」「住民と行財政」（3.6）であった。もっとも満足度の低かった分野は「連携・交流」（平均 3.3）であった。

【都市基盤】

- ・「水源・水道」への満足度は高く（4.1）、相対の満足度も高い（3.9）。

(1) 道路や鉄道が整い行き来の便がよいか

満足が 227 人（38.6%）、やや満足が 123 人（20.9%）、普通が 144 人（24.5%）、やや不満が 41 人（7.0%）、不満が 21 人（3.6%）、であった。5段階評価の平均は 3.9 であった。

(2) 自然が守られ、活用されているか

満足が 165 人（28.1%）、やや満足が 140 人（23.8%）、普通が 205 人（34.9%）、やや不満が 30 人（5.1%）、不満が 10 人（1.7%）、であった。5段階評価の平均は 3.8 であった。

(3) 水源が守られ、水道が整っているか

満足が 272 人（46.3%）、やや満足が 126 人（21.4%）、普通が 129 人（21.9%）、やや不満が 21 人（3.6%）、不満が 7 人（1.2%）、であった。5段階評価の平均は 4.1 であった。

(4) 生活排水の処理が行き届いているか

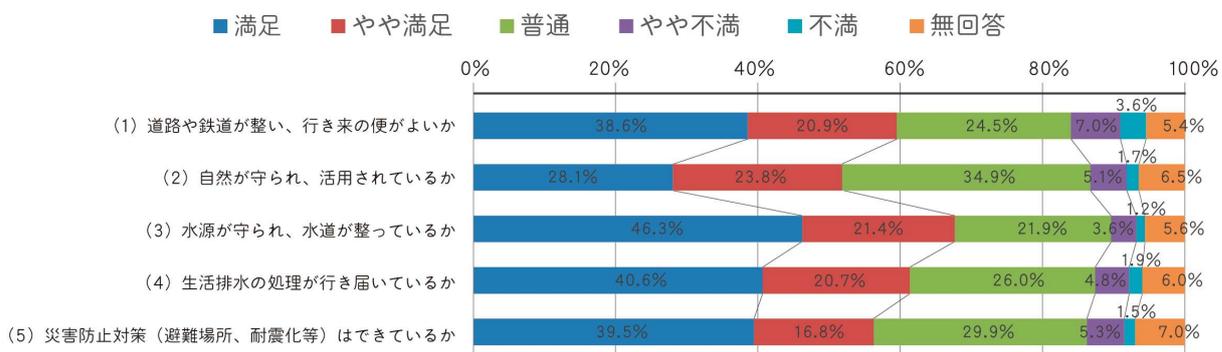
満足が 239 人（40.6%）、やや満足が 122 人（20.7%）、普通が 153 人（26.0%）、やや不満が 28 人（4.8%）、不満が 11 人（1.9%）、であった。5段階評価の平均は 4.0 であった。

(5) 災害防止対策（避難場所、耐震化等）はできているか

満足が 232 人（39.5%）、やや満足が 99 人（16.8%）、普通が 176 人（29.9%）、やや不満が 31 人（5.3%）、不満が 9 人（1.5%）、であった。5段階評価の平均は 3.9 であった。

問2 町の現状への「満足度」について

都市基盤



【産 業】

・「農林畜産業の活力」への満足度は高く（3.7）、「観光施設の充実」への満足度がもっとも低い（3.4）。

（6）農林畜産業に活力があるか

満足が169人（28.7%）、やや満足が115人（19.6%）、普通が207人（35.2%）、やや不満が38人（6.5%）、不満が15人（2.6%）、であった。5段階評価の平均は3.7であった。

（7）商工業に活力があるか

満足が167人（28.4%）、やや満足が111人（18.9%）、普通が159人（27.0%）、やや不満が83人（14.1%）、不満が30人（5.1%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

（8）観光・レクリエーションは活発か

満足が118人（20.1%）、やや満足が119人（20.2%）、普通が204人（34.7%）、やや不満が82人（13.9%）、不満が24人（4.1%）、であった。5段階評価の平均は3.4であった。

（9）将来の担い手は育っているか

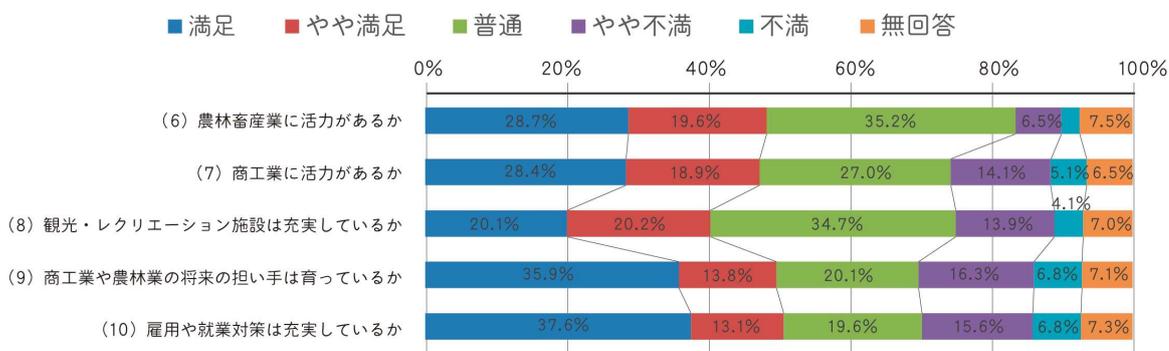
満足が211人（35.9%）、やや満足が81人（13.8%）、普通が118人（20.1%）、やや不満が96人（16.3%）、不満が40人（6.8%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

（10）雇用や就業対策は充実しているか

満足が221人（37.6%）、やや満足が77人（13.1%）、普通が115人（19.6%）、やや不満が92人（15.6%）、不満が40人（6.8%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

問2 町の現状への「満足度」について

産 業



【健康・福祉】

・「保健・医療」が全分野の全項目中、もっとも「満足」が高く、相対の満足度も高い（3.8）。

(11) 地域の保健・医療がしっかりしているか

満足が268人（45.6%）、やや満足が81人（13.8%）、普通が138人（23.5%）、やや不満が46人（7.8%）、不満が21人（3.6%）、であった。5段階評価の平均は4.0であった。

(12) 高齢者支援はしっかりしているか

満足が198人（33.7%）、やや満足が124人（21.1%）、普通が186人（31.6%）、やや不満が34人（5.8%）、不満が14人（2.4%）、であった。5段階評価の平均は3.8であった。

(13) 障がい者福祉はしっかりしているか

満足が195人（33.2%）、やや満足が115人（19.6%）、普通が183人（31.1%）、やや不満が43人（7.3%）、不満が12人（2.0%）、であった。5段階評価の平均は3.8であった。

(14) 生活困窮者やひとり親家庭の支援はしっかりしているか

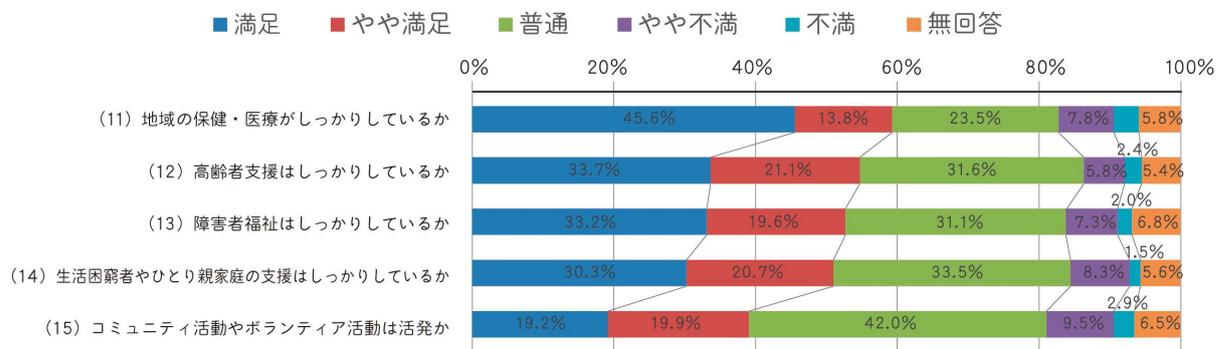
満足が178人（30.3%）、やや満足が122人（20.7%）、普通が197人（33.5%）、やや不満が49人（8.3%）、不満が9人（1.5%）、であった。5段階評価の平均は3.7であった。

(15) コミュニティ活動やボランティア活動は活発か

満足が113人（19.2%）、やや満足が117人（19.9%）、普通が247人（42.0%）、やや不満が56人（9.5%）、不満が17人（2.9%）、であった。5段階評価の平均は3.8であった。

問2 町の現状への「満足度」について

健康・福祉



【生活環境】

・「火災・災害・事故・犯罪」への満足度は高く（4.1）、「地球温暖化」「農村景観」「情報通信」の満足度が最も低かった（3.6）。

(16) コミュニティバス等の公共交通は便利か

満足が165人（28.1%）、やや満足が127人（21.6%）、普通が197人（33.5%）、やや不満が45人（7.7%）、不満が17人（2.9%）、であった。5段階評価の平均は3.7であった。

(17) 河川水利施設は適正に管理されているか

満足が176人（29.9%）、やや満足が106人（18.0%）、普通が213人（36.2%）、やや不満が43人（7.3%）、不満が8人（1.4%）、であった。5段階評価の平均は3.7であった。

(18) 地球温暖化防止対策（自然エネルギーの活用、施設の節電等）は十分か

満足が146人（24.8%）、やや満足が111人（18.9%）、普通が219人（37.29%）、やや不満が45人（7.7%）、不満が17人（2.9%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

(19) ゴミの少量化、リサイクルが進んでいるか

満足が154人（26.2%）、やや満足が131人（22.3%）、普通が209人（35.5%）、やや不満が43人（7.3%）、不満が16人（2.7%）、であった。5段階評価の平均は3.7であった。

(20) 美しい農村景観が守られているか

満足が132人（22.4%）、やや満足が126人（21.4%）、普通が236人（40.1%）、やや不満が36人（6.1%）、不満が14人（2.4%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

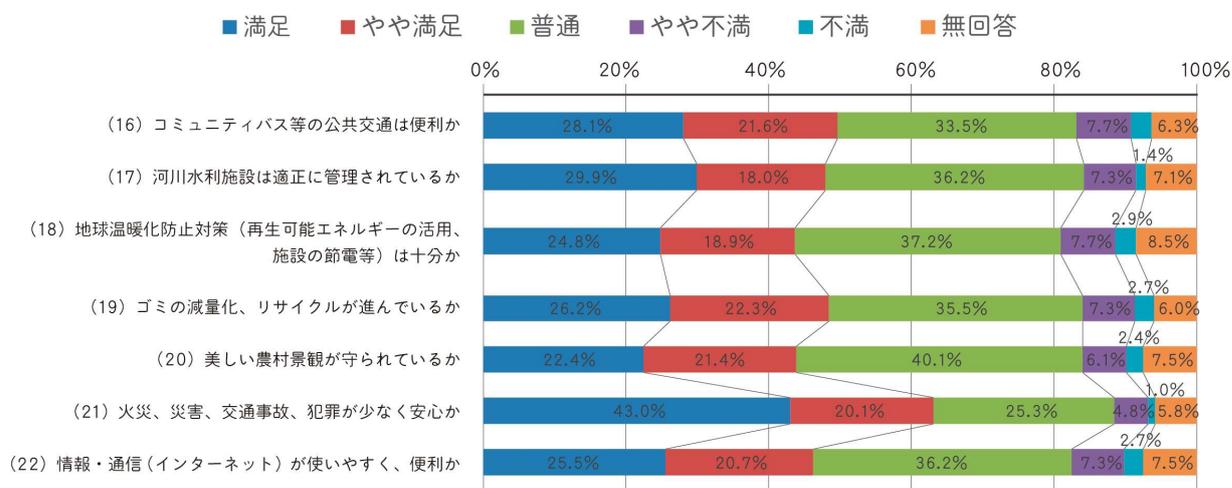
(21) 火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心か

満足が253人（43.0%）、やや満足が118人（20.1%）、普通が149人（25.3%）、やや不満が28人（4.8%）、不満が6人（1.0%）、であった。5段階評価の平均は4.1であった。

(22) 情報・通信（インターネット）が使いやすく、便利か

満足が150人（25.5%）、やや満足が122人（20.7%）、普通が213人（36.2%）、やや不満が43人（7.3%）、不満が16人（2.7%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

問2 町の現状への「満足度」について
生活環境



【教育文化】

- ・教育文化分野のなかでは「学校教育」の満足度が高い（4.0）。「生涯スポーツ」「芸術・文化」満足度がもっとも低い（3.5）。

(23) 学校教育が充実し、子どもが育つよい環境か

満足が246人（41.8%）、やや満足が87人（14.8%）、普通が170人（28.9%）、やや不満が32人（5.4%）、不満が8人（1.4%）、であった。5段階評価の平均は4.0であった。

(24) 社会教育や生涯学習が盛んか

満足が135人（23.0%）、やや満足が136人（23.1%）、普通が224人（38.1%）、やや不満が43人（7.3%）、不満が6人（1.0%）、であった。5段階評価の平均は3.6であった。

(25) 生涯スポーツが盛んか

満足が102人（17.3%）、やや満足が129人（21.9%）、普通が259人（44.0%）、やや不満が41人（7.0%）、不満が12人（2.0%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

(26) 青少年が健やかに育っているか

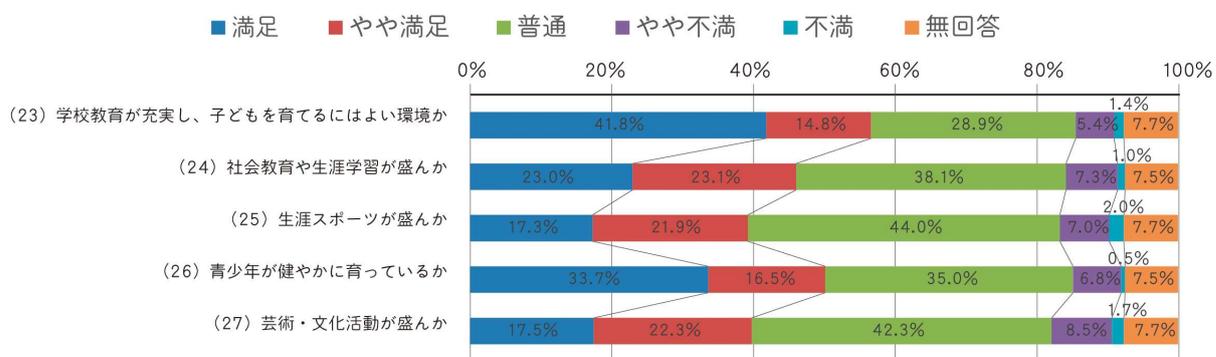
満足が198人（33.7%）、やや満足が97人（16.5%）、普通が206人（35.0%）、やや不満が40人（6.8%）、不満が3人（0.5%）、であった。5段階評価の平均は3.8であった。

(27) 芸術・文化活動が盛んか

満足が103人（17.5%）、やや満足が131人（22.3%）、普通が249人（42.3%）、やや不満が50人（8.5%）、不満が10人（1.7%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

問2 町の現状への「満足度」について

教育文化



【連携・交流】

・他分野と比較して、全体に満足度はやや低い(3.3)。特に「国際化」の満足度は低い(3.2)。

(28) 新町内の連携や町民交流は活発か

満足が108人(18.4%)、やや満足が122人(20.7%)、普通が249人(42.3%)、やや不満が57人(9.7%)、不満が18人(3.1%)、であった。5段階評価の平均は3.4であった。

(29) 国内各地との連携・交流は活発か

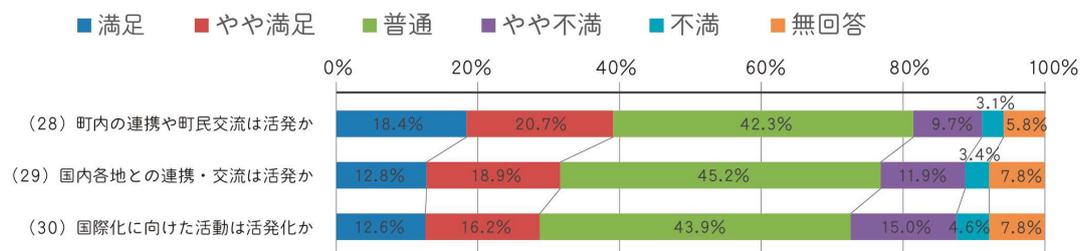
満足が75人(12.8%)、やや満足が111人(18.9%)、普通が266人(45.2%)、やや不満が70人(11.9%)、不満が20人(3.4%)、であった。5段階評価の平均は3.3であった。

(30) 国際化に向けた活動は活発化か

満足が74人(12.6%)、やや満足が95人(16.2%)、普通が258人(43.9%)、やや不満が88人(15.0%)、不満が27人(4.6%)、であった。5段階評価の平均は3.2であった。

問2 町の現状への「満足度」について

連携・交流



【住民参加と行財政】

・「町の財政」への満足度は高く（3.8）、「住民参加」「男女共同参画」「情報公開」の満足度は同じであった（3.5）。

（31）住民参加のまちづくりが進んでいるか

満足が134人（22.8%）、やや満足が127人（21.6%）、普通が211人（35.9%）、やや不満が59人（10.0%）、不満が21人（3.6%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

（32）町の財政は効率的で健全か

満足が217人（36.9%）、やや満足が91人（15.5%）、普通が185人（31.5%）、やや不満が46人（7.8%）、不満が13人（2.2%）、であった。5段階評価の平均は3.8であった。

（33）男女共同参画社会は実現しているか

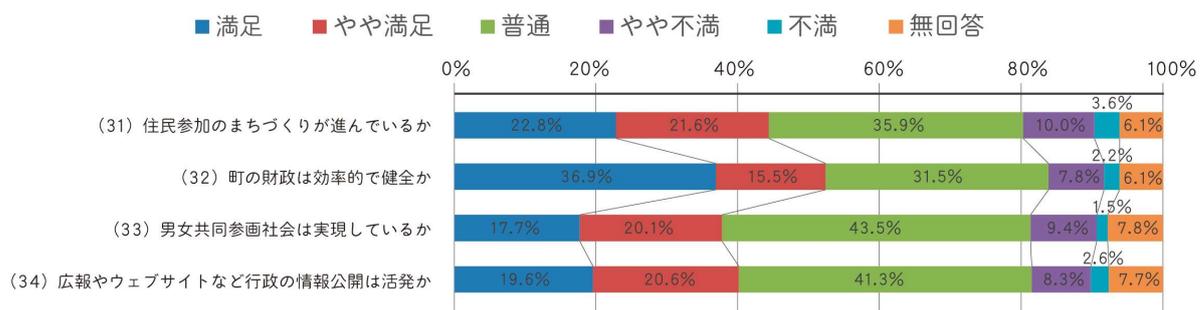
満足が104人（17.7%）、やや満足が118人（20.1%）、普通が256人（43.5%）、やや不満が55人（9.4%）、不満が9人（1.5%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

（34）広報やウェブサイトなどの行政の情報公開は活発か

満足が115人（19.6%）、やや満足が121人（20.6%）、普通が243人（41.3%）、やや不満が49人（8.3%）、不満が15人（2.6%）、であった。5段階評価の平均は3.5であった。

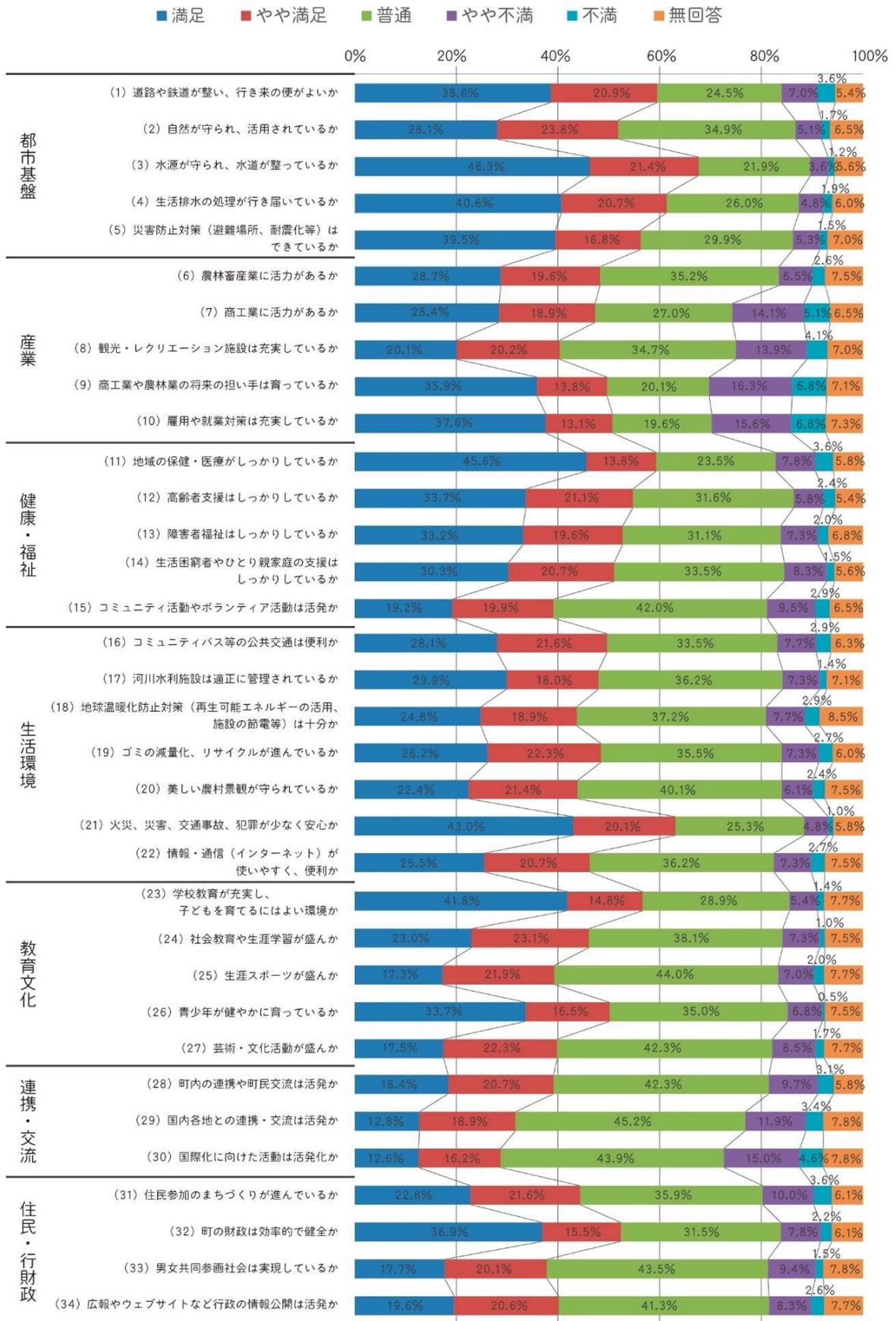
問2 町の現状への「満足度」について

住民と行財政



■問2 結果のまとめ

問2 町の現状への「満足度」について



(3) 問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

- ・「都市基盤」をもっとも重要視、次いで「生活環境」「教育文化」。
- ・5段階評価の平均点では、「都市基盤」を重要だとする回答が多く(3.5)、次いで「生活環境」「教育文化」(3.3)、「健康福祉」(3.2)、「住民と行財政」(3.1)、「産業」「連携・交流」(2.9)であった。

【都市基盤】

- ・都市基盤のなかでも重要視しているのは「水源・水道」(3.7)「水道排水」(3.5)。「道路鉄道」「自然活用」「災害防止対策」の重要度は同じであった。(3.4)

(1) 道路や鉄道が整い行き来の便がよいこと

大切が135人(23.0%)、やや大切が130人(22.1%)、普通が172人(29.3%)、あまり大切ではないが69人(11.7%)、大切でないが46人(7.8%)であった。5段階評価の平均は3.4であった。

(2) 自然が守られ、活用されていること

大切が100人(17.0%)、やや大切が125人(21.3%)、普通が265人(45.1%)、あまり大切ではないが47人(8.0%)、大切でないが15人(2.6%)であった。5段階評価の平均は3.4であった。

(3) 水源が守られ、水道が整っていること

大切が174人(29.63%)、やや大切が129人(21.9%)、普通が193人(32.8%)、あまり大切ではないが46人(7.8%)、大切でないが16人(2.7%)であった。5段階評価の平均はすべての設問中もっとも高い3.7であった。

(4) 生活排水の処理が行き届いていること

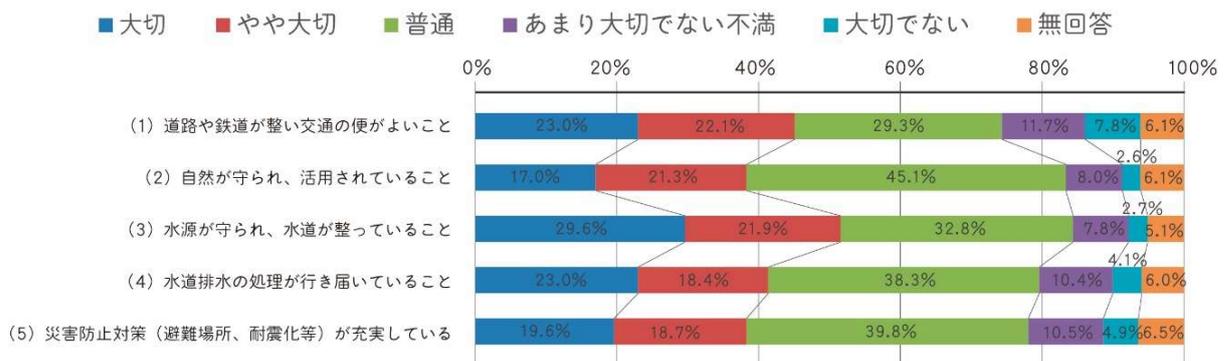
大切が135人(23.0%)、やや大切が108人(18.4%)、普通が225人(38.3%)、あまり大切ではないが61人(10.4%)、大切でないが24人(4.1%)であった。5段階評価の平均は3.5であった。

(5) 災害防止対策(避難場所、耐震化等)が充実していること

大切が115人(19.6%)、やや大切が110人(18.7%)、普通が234人(39.8%)、あまり大切ではないが62人(10.5%)、大切でないが29人(4.9%)であった。5段階評価の平均は3.4であった。

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

都市基盤



【産業】

・「農林畜産業」(3.3)を重要度が高かった。その他の項目の重要度は低かった。(2.8~2.9)

(6) 農林畜産業に活力があること

大切が85人(14.5%)、やや大切が93人(15.8%)、普通が268人(45.6%)、あまり大切ではないが82人(13.9%)、大切でないが21人(3.6%)であった。5段階評価の平均は3.3であった。

(7) 商工業に活力があること

大切が69人(11.7%)、やや大切が68人(11.6%)、普通が199人(33.8%)、あまり大切ではないが147人(25.0%)、大切でないが68人(11.6%)であった。5段階評価の平均は2.9であった。

(8) 観光・レクリエーション施設が充実していること

大切が56人(9.5%)、やや大切が83人(14.1%)、普通が211人(35.9%)、あまり大切ではないが146人(24.8%)、大切でないが56人(9.5%)であった。5段階評価の平均は2.9であった。

(9) 将来の担い手が育っていること

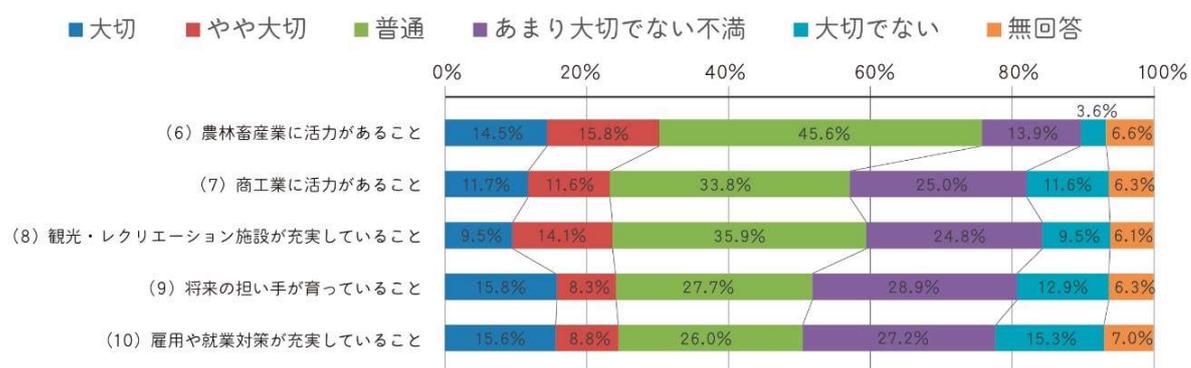
大切が93人(15.8%)、やや大切が49人(8.3%)、普通が163人(27.7%)、あまり大切ではないが170人(28.9%)、大切でないが76人(12.9%)であった。5段階評価の平均は2.8であった。

(10) 雇用や就業対策が充実していること

大切が92人(15.6%)、やや大切が52人(8.8%)、普通が153人(26.0%)、あまり大切ではないが160人(27.2%)、大切でないが90人(15.3%)であった。5段階評価の平均は2.8であった。

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

産業



【健康・福祉】

・「保健・医療」「高齢者支援」「障がい者福祉」(3.3)が重要、次いで「生活困窮者ひとり親家庭支援」(3.2)が重要。

(11) 地域の保健・医療がしっかりしていること

大切が128人(21.8%)、やや大切が90人(15.3%)、普通が190人(32.3%)、あまり大切ではないが100人(17.0%)、大切でないが48人(8.2%)であった。5段階評価の平均は3.3であった。

(12) 高齢者支援がしっかりしていること

大切が104人(17.7%)、やや大切が104人(17.7%)、普通が238人(40.5%)、あまり大切ではないが85人(14.5%)、大切でないが26人(4.4%)であった。5段階評価の平均は3.3であった。

(13) 障がい者福祉がしっかりしていること

大切が98人(16.7%)、やや大切が95人(16.2%)、普通が252人(42.9%)、あまり大切ではないが76人(12.9%)、大切でないが25人(4.3%)であった。5段階評価の平均は3.3であった。

(14) 生活困窮者やひとり親家庭の支援がしっかりしていること

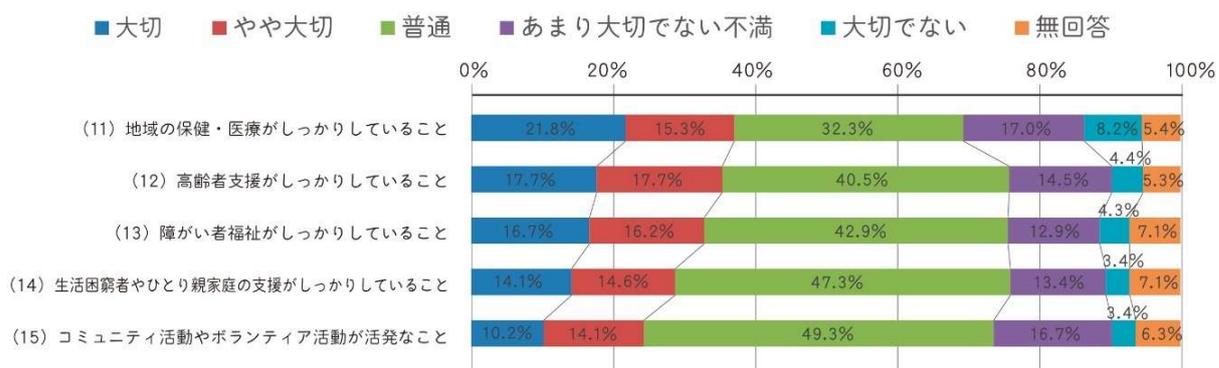
大切が83人(14.1%)、やや大切が86人(14.6%)、普通が278人(47.3%)、あまり大切ではないが79人(13.4%)、大切でないが20人(3.4%)であった。5段階評価の平均は3.2であった。

(15) コミュニティ活動やボランティア活動が活発なこと

大切が60人(10.2%)、やや大切が83人(14.1%)、普通が290人(49.3%)、あまり大切ではないが98人(16.7%)、大切でないが20人(3.4%)であった。5段階評価の平均は3.1であった。

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

健康・福祉



【生活環境】

・「火災・災害・事故・犯罪がなく安心」(3.6) がもっとも重要、次いで「公共交通」(3.3) が重要。

(16) コミュニティバス等の公共交通が便利なこと

大切が 93 人 (15.8%)、やや大切が 103 人 (17.5%)、普通が 240 人 (40.8%)、あまり大切ではないが 81 人 (13.8%)、大切でないが 33 人 (5.6%) であった。5 段階評価の平均は 3.3 であった。

(17) 河川水利施設が適正に管理されていること

大切が 81 人 (13.8%)、やや大切が 86 人 (14.6%)、普通が 283 人 (48.1%)、あまり大切ではないが 78 人 (13.3%)、大切でないが 18 人 (3.1%) であった。5 段階評価の平均は 3.2 であった。

(18) 地球温暖化防止対策（自然エネルギーの活用、施設の節電等）に取り組んでいること

大切が 65 人 (11.1%)、やや大切が 72 人 (12.2%)、普通が 294 人 (50.0%)、あまり大切ではないが 88 人 (15.0%)、大切でないが 24 人 (4.1%) であった。5 段階評価の平均は 3.1 であった。

(19) ゴミの少量化、リサイクルを進めること

大切が 75 人 (12.8%)、やや大切が 100 人 (17.0%)、普通が 273 人 (46.4%)、あまり大切ではないが 81 人 (13.8%)、大切でないが 23 人 (3.9%) であった。5 段階評価の平均は 3.2 であった。

(20) 美しい農村景観が守られていること

大切が 63 人 (10.7%)、やや大切が 109 人 (18.5%)、普通が 285 人 (48.5%)、あまり大切ではないが 62 人 (10.5%)、大切でないが 28 人 (4.8%) であった。5 段階評価の平均は 3.2 であった。

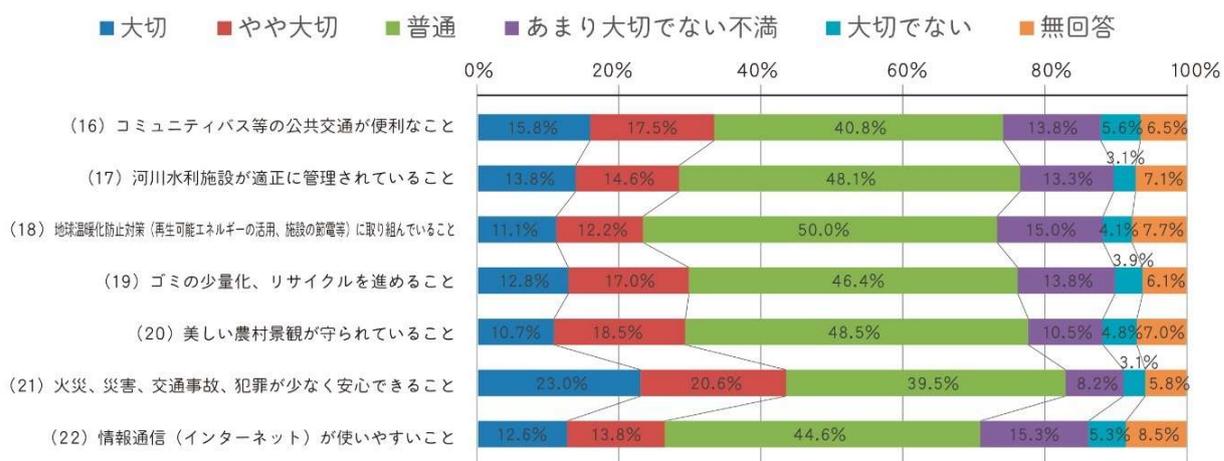
(21) 火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心できること

大切が 135 人 (23.0%)、やや大切が 121 人 (20.6%)、普通が 232 人 (39.5%)、あまり大切ではないが 48 人 (8.2%)、大切でないが 18 人 (3.1%) であった。5 段階評価の平均は 3.6 であった。

(22) 情報・通信（インターネット）が使いやすいこと

大切が 74 人 (12.6%)、やや大切が 81 人 (13.8%)、普通が 262 人 (44.6%)、あまり大切ではないが 90 人 (15.3%)、大切でないが 31 人 (5.3%) であった。5 段階評価の平均は 3.1 であった。

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について
生活環境



【教育文化】

・「学校教育」(3.5) がもっとも重要、次いで「青少年が健やかに育つこと」(3.4)

(23) 学校教育が充実し、子どもを育てるよい環境であること

大切が127人(21.6%)、やや大切が97人(16.5%)、普通が238人(40.5%)、あまり大切ではないが64人(10.9%)、大切でないが18人(3.1%)であった。5段階評価の平均は3.5であった。

(24) 社会教育や生涯学習が盛んなこと

大切が71人(12.1%)、やや大切が96人(16.3%)、普通が285人(48.5%)、あまり大切ではないが74人(12.6%)、大切でないが19人(3.2%)であった。5段階評価の平均は3.2であった。

(25) 生涯スポーツが盛んなこと

大切が64人(10.9%)、やや大切が93人(15.8%)、普通が285人(48.5%)、あまり大切ではないが83人(14.1%)、大切でないが20人(3.4%)であった。5段階評価の平均は3.2であった。

(26) 青少年が健やかに育っていること

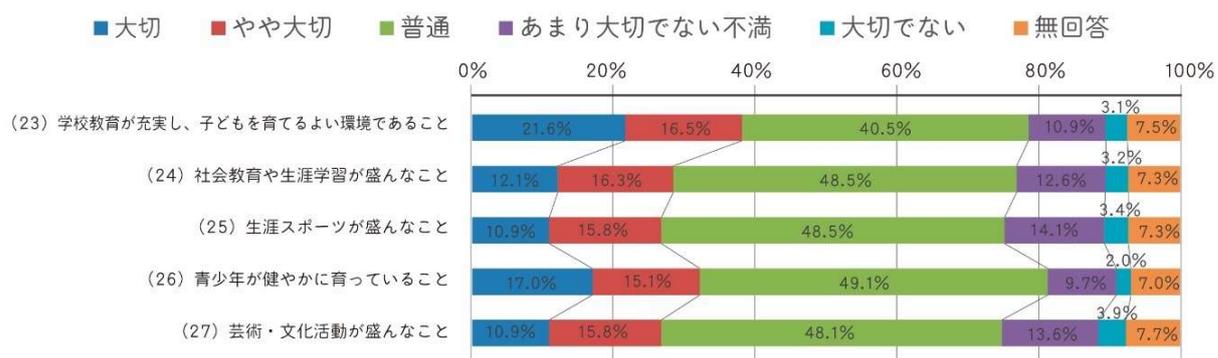
大切が100人(17.0%)、やや大切が89人(15.1%)、普通が289人(49.1%)、あまり大切ではないが57人(9.7%)、大切でないが12人(2.0%)であった。5段階評価の平均は3.4であった。

(27) 芸術・文化活動が盛んなこと

大切が64人(10.9%)、やや大切が93人(15.8%)、普通が283人(48.1%)、あまり大切ではないが80人(13.6%)、大切でないが23人(3.9%)であった。5段階評価の平均は3.2であった。

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

教育文化



【連携・交流】

・全体を通して重要度は低い（平均 2.9）。

(28) 町内の連携や町民交流が活発なこと

大切が 64 人（10.9%）、やや大切が 79 人（13.4%）、普通が 278 人（47.3%）、あまり大切ではないが 103 人（17.5%）、大切でないが 28 人（4.8%）であった。5 段階評価の平均は 3.1 であった。

(29) 国内各地との連携・交流が活発なこと

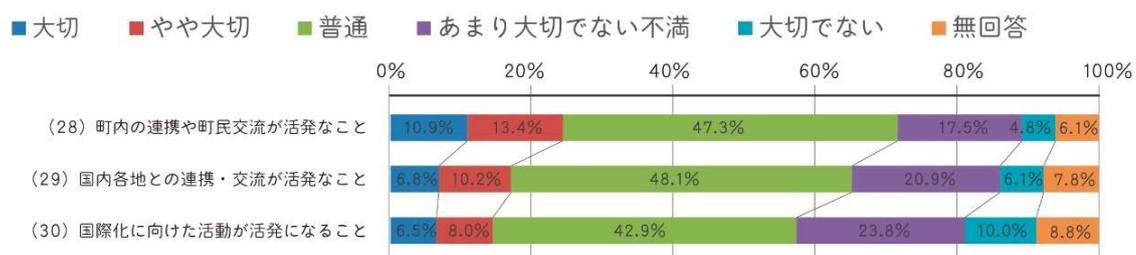
大切が 40 人（6.8%）、やや大切が 60 人（10.2%）、普通が 283 人（48.1%）、あまり大切ではないが 123 人（20.9%）、大切でないが 36 人（6.1%）であった。5 段階評価の平均は 2.9 であった。

(30) 国際化に向けた活動が活発になること

大切が 38 人（6.5%）、やや大切が 47 人（8.0%）、普通が 252 人（42.9%）、あまり大切ではないが 140 人（23.8%）、大切でないが 59 人（10.0%）であった。5 段階評価の平均は 2.7 であった。

問 3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

連携・交流



【住民と行財政】

・「町の財政」(3.2) がもっとも重要、次いで「情報公開」(3.1) が重要

(30) 住民参加のまちづくりが進むこと

大切が 59 人 (10.0%)、やや大切が 71 人 (12.1%)、普通が 268 人 (45.6%)、あまり大切ではないが 107 人 (18.2%)、大切でないが 43 人 (7.3%) であった。5 段階評価の平均は 3.0 であった。

(32) 町の財政が効率的で健全であること

大切が 96 人 (16.3%)、やや大切が 70 人 (11.9%)、普通が 258 人 (43.9%)、あまり大切ではないが 89 人 (15.1%)、大切ではない 38 人 (6.5%) であった。5 段階評価の平均は 3.2 であった。

(33) 男女共同参画社会が実現していること

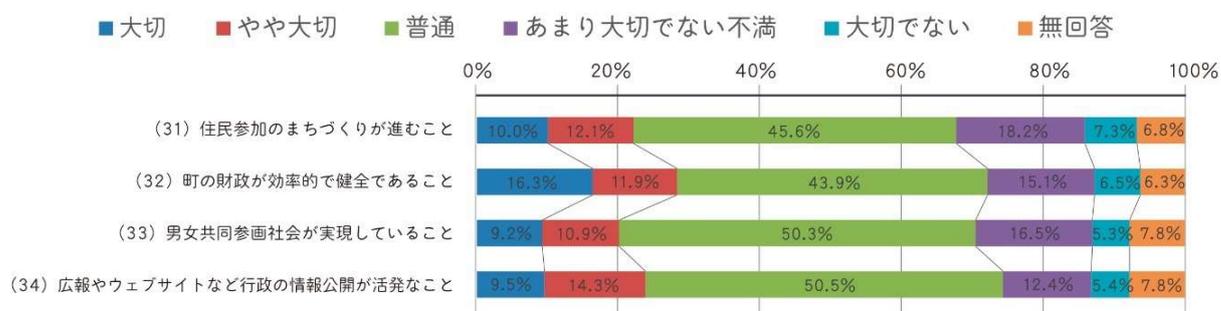
大切が 54 人 (9.2%)、やや大切が 64 人 (10.9%)、普通が 296 人 (50.3%)、あまり大切ではないが 97 人 (16.5%)、大切ではない 31 人 (5.3%) であった。5 段階評価の平均は 3.0 であった。

(34) 広報やウェブサイトなど行政の情報公開が活発なこと

大切が 56 人 (9.5%)、やや大切が 84 人 (14.3%)、普通が 297 人 (50.5%)、あまり大切ではないが 73 人 (12.4%)、大切ではない 32 人 (5.4%) であった。5 段階評価の平均は 3.1 であった。

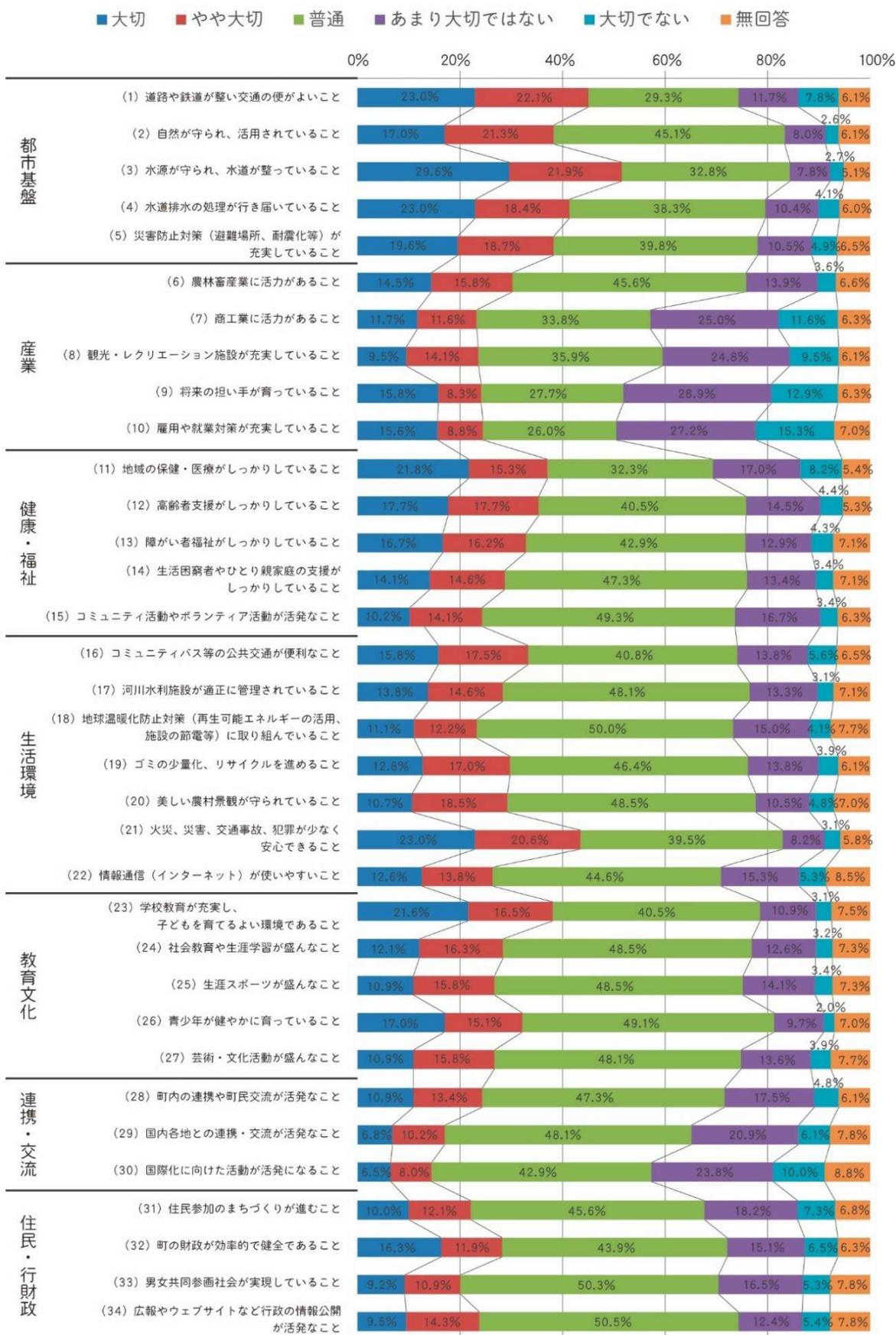
問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

住民と行財政



問3 結果のまとめ

問3 暮らしの中での「大切さ・重要性」について



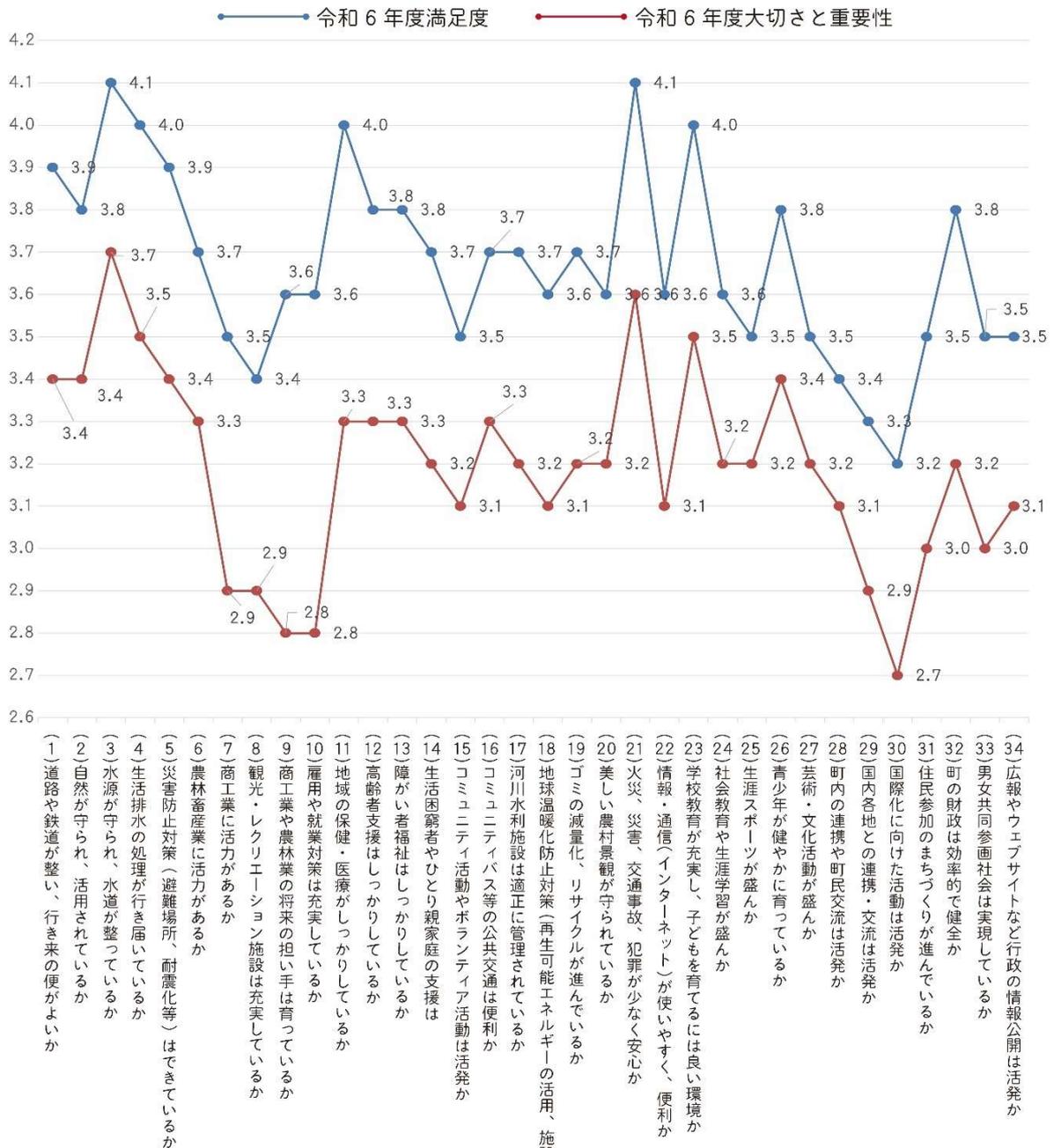
【満足度】

- ・「水源が守られ、水道が整っている」、「生活排水の処理が行き届いている」、「地域の保健・医療がしっかりしている」、「火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心」、「学校教育が充実し、子どもを育てる良い環境である」ことには満足。
- ・「国際化に向けた活動」、「国内各地との連携・交流」の満足度は低い。

【重要度】

- ・「水源が守られ、水道が整っている」が最も重要。次いで「火災、災害、交通事故、犯罪が少なくこと」が重要。「国際化に向けた活動」と「国内各地との連携・交流」の重要度は低い。

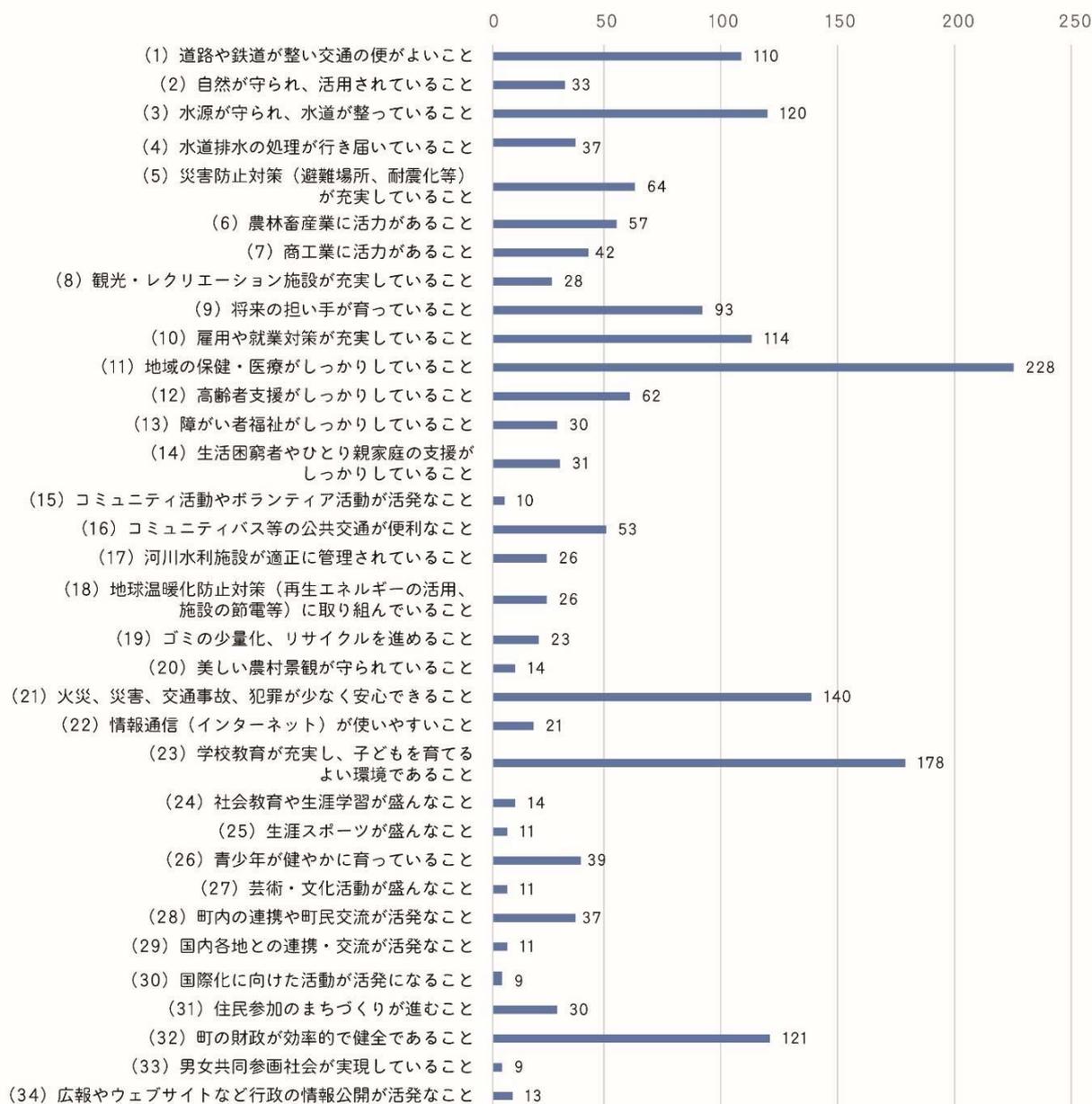
R6 年度 満足度と大切さ重要性的比較



(5) 特に大切な項目 (5つ)

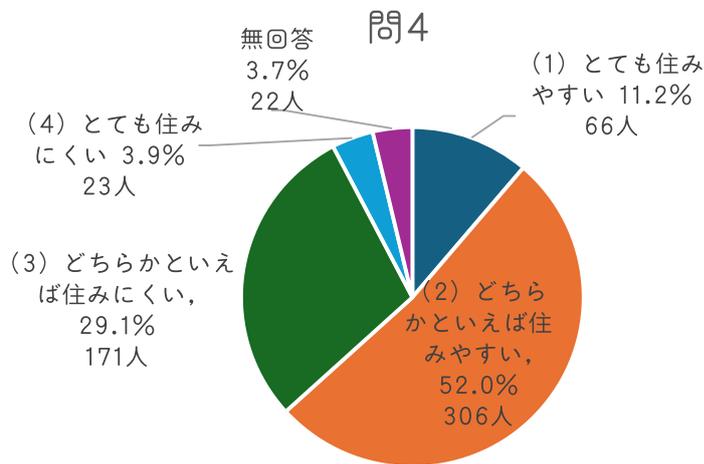
- ・すべての項目から、特に大切に思うものを選んでもらった。
- ・もっとも大切と答えた人が多かったのは「地域の保健・医療」、「学校教育の充実」、次いで「火災や災害、事故、犯罪がないこと」の順であった。

問3 暮らしの課題の中「大切さ・重要性」について
特に大切な5つ



(6) 住みやすい七戸町について (問4)

- ・約6割が「住みやすい」、3分の1は「住みにくい」と評価。
- ・「とても住みやすい」が66人(11.2%)、「どちらかといえば住みやすい」が306人(52.0%)、「どちらかといえば住みにくい」が171人(29.1%)、「とても住みにくい」が23人(3.9%)であった。



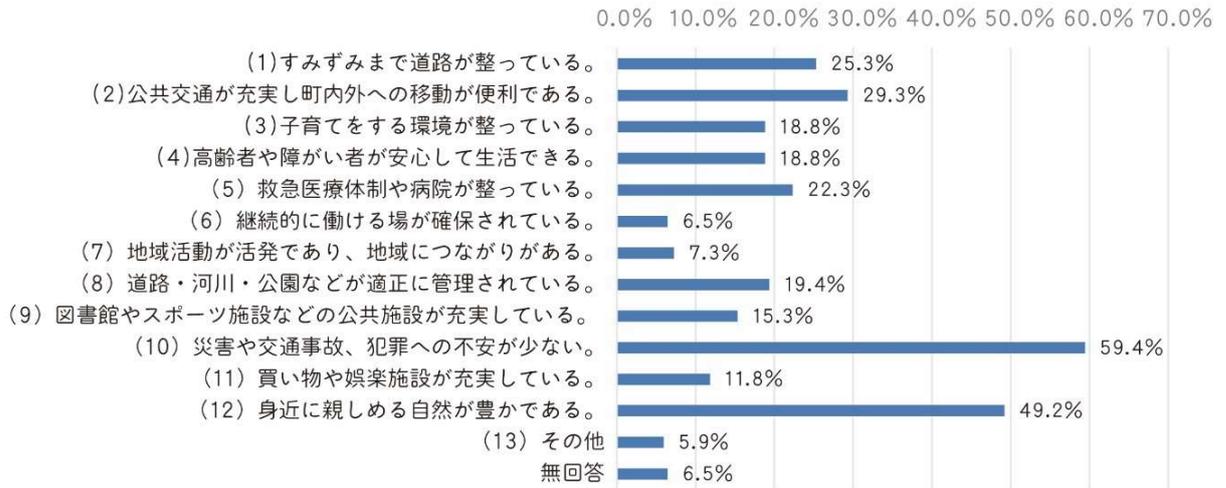
(7) 住みやすい理由 問5

※問4で(1)(2)と回答した方で(複数回答)

住みやすいのは「災害や交通事故、犯罪への不安が少なく」、「身近に親しめる自然が豊かであり」「公共交通が充実し町内外への移動が便利である」から。

- ・住みやすい理由として多い回答は、「すみずみまで道路が整っている」が94人(25.3%)、「公共交通が充実し町内外への移動が便利である」が109人(29.3%)、「救急医療体制や病院が整っている」が83人(22.3%)、「道路・河川・公園など適正に管理されている」が72人(19.4%)、「災害や交通事故、犯罪への不安が少ない」が221人(59.4%)、「身近に親しめる自然が豊かである」が183人(49.2%)であった。

問5 住みやすい理由（複数回答）



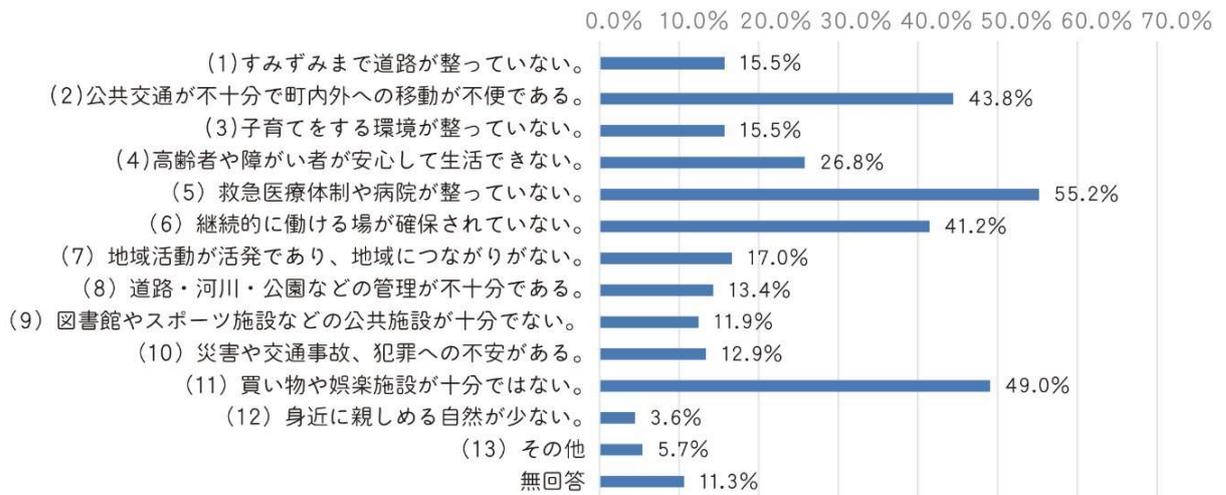
(8) 住みにくい理由 問6

※問4で(3)(4)と回答した方で（複数回答）

住みにくいのは「救急医療体制や病院が整っていない」、「公共交通が不十分で町内外への移動が不便である」、「継続的に働ける場が確保されていない」、「買い物や娯楽施設が十分でない」から。

- ・住みにくい理由として多い回答は、「公共交通が不十分で町内外への移動が不便である」が85人（43.8%）、「高齢者や障がい者が安心して生活できない」が52人（26.8%）、「救急医療体制や病院が整っていない」が107人（55.2%）、「継続的に働ける場が確保されていない」が80人（41.2%）、「買い物や娯楽施設が十分でない」が95人（49.0%）であった。

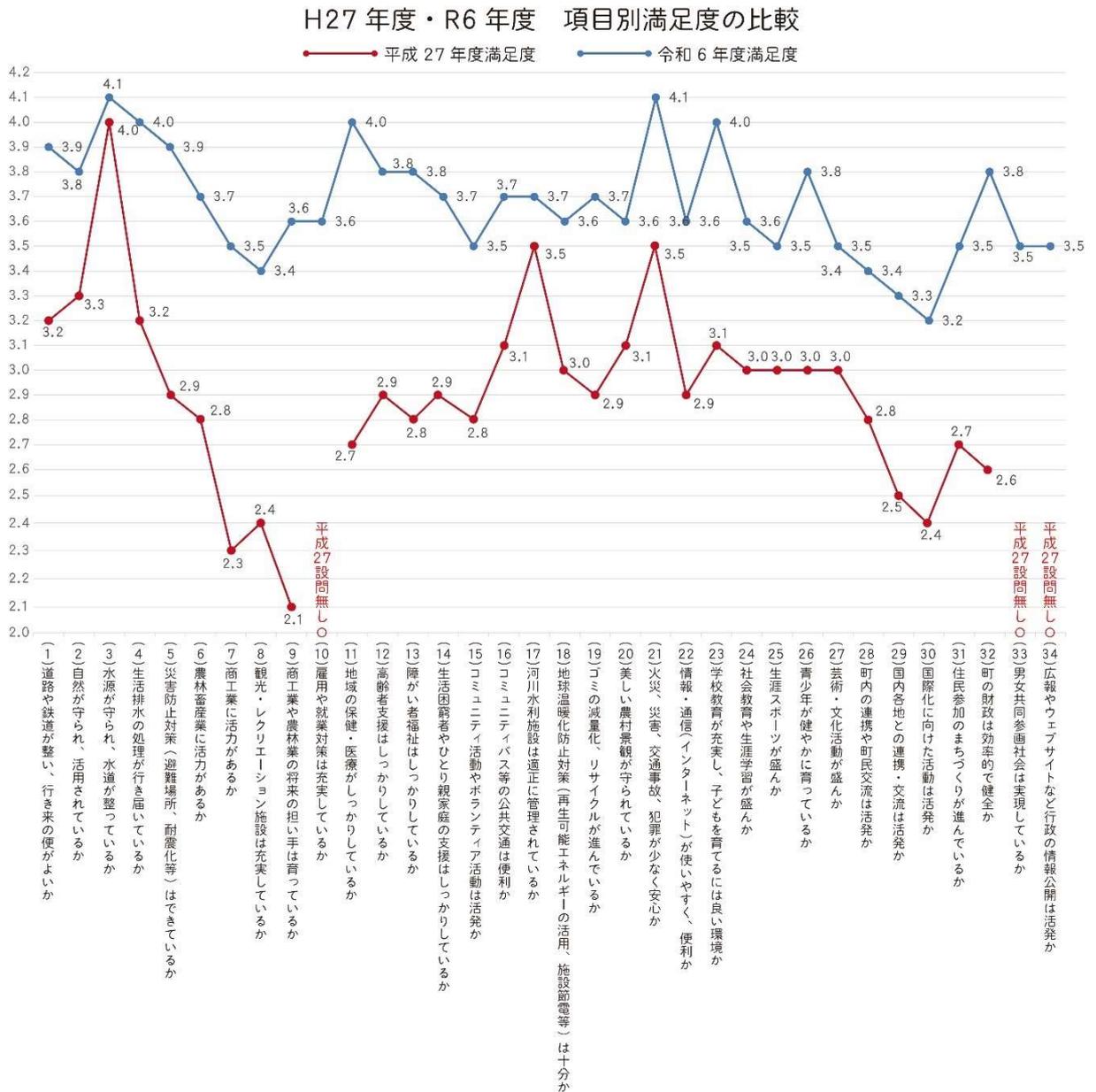
問6 住みにくい理由（複数回答）



(9) 平成 27 年度調査と令和 6 年度調査の各項目の満足度比較

全ての項目において、満足度は 10 年前に比べて高くなっている。特に「水源・水道」の満足度は 10 年前と同様高水準である。

また、「商工業の活力」「国際化」の満足度は 10 年前同様に相対的に低い。



(10) 問 7 その他、新しい七戸町のまちづくりについて、あなたのご意見、ご

提案がありましたら自由にお書きください。(自由回答)

一つの回答に2つ以上の内容が含まれる場合は、重複して掲載している場合があります。

1. 都市基盤に関する事

<道路や交通に関する事>

- ・七戸十和田駅からもう少し他地域への移動が可能になると良い。(女性 50 代)
- ・道路のことで。国道に出る所に、信号がなくとても危ないです(女性 70 代)
- ・坂道が多いのは大変ですね。(女性 70 代)
- ・子育て世代への支援が手厚くなり子育てのしやすさを感じる一方、高校生の通学のための交通手段の貧弱さに課題を感じる。(女性 40 代)
- ・たかひろ雑穀の所を曲がらず入ってくる細い道が、ジャリ道で強い雨が降るとジャリが流れたり道が掘れたりしてその都度役場に電話していました。入り口に側溝をつけてもらったのですが(10年前かな?)、町道なのにここだけなんで改善してくれないのか、みんなで会話することもあります。山の方の田んぼの道がコンクリートもあるのにも会話しています。また、入り口が狭いのもありますがミラーを付けてほしいと、去年も班長さんにも要望出していますが聞こえていますか?事故になりそうな事が何度もあります。実際に車がぶつかった事もあったそうです。(女性 60 代)
- ・信号のある高速道、わかりにくい点がある。ローソン?下の道路、どこへ行く道か?わかるように掲示板があれば良い。道路表示が足りないから逆走になるのかも。(男性 70 代)
- ・孫が歩道が無い場所が多いとか、歩道の草が多くて通る事が出来ないとよく言うので、改善してほしい。(女性 70 代)
- ・道路の凸凹などお願いしてもなかなか修理されない、話が通らないことが多い。よその役場にあるような、すぐやる隊など希望します。(男性 60 代)
- ・七戸十和田駅からもう少し他地域への移動が可能になると良い。(女性 50 代)
- ・各種交通網の整備によりベッドタウンとしての機能を強化してはどうでしょうか。(男性 40 代)
- ・道路は整っているが、歩道が全く充実していない。国道394号線に歩道がない。あっても荒れ放題で整備されていない。早期に改善して欲しい。数年前、長沢地区付近で高齢者がジョギングをしていて歩道を利用出来ず死亡事故につながった可能性がある事案があります。(男性 50 代)
- ・道路は整っているが、歩道・町内集落、暗い場所に街灯つけて下さい!(男性 60 代)
- ・上北道の七戸 IC を降りたところが、どちらが優先かわからず両車止まって時間がかかる事が多い。どちらかに「止」を取り付けてほしいです。(女性 50 代)
- ・道路のゆがみが多く、車がバウンドします。(男性 60 代)
- ・道路の整備がなっていない(七戸町全体)(無回答 60 代)

- ・高齢者のため、運転、買い物、その他（映画、アトラクション等）行きたいのですが交通が不便でなりません。（女性 70 代）
- ・高齢者の運転が怖いので、公共交通機関の利用をしやすいようにしてほしい。（金銭的な面で免許返納を促す取組をしてほしい。（女性 30 代）
- ・冬は雪が多く、除雪が行き届いていない所も多く見られます。吹き溜まり等、大変危険な道路もあり、通行者もすれ違いの時は気をつけたりしているが、気を配って見てほしい。無料バス等も増やし、買い物、通院の面でも楽にしていきたい。（女性 20 代）
- ・街灯が少なく冬は特に夜道が危ないと思います。（女性 20 代）
- ・同世代の友人との話題で、七戸には魅力はあるのに、アピールが下手でなかなか定住の選択にのぼらないのではという意見がありました。（新幹線青森にも八戸にも行きやすい。「東名阪」の「名」的位置）私はリモートで東京の会社に勤めていますが、すぐに、東京に行けるのは大きなアドバンテージだと考えています。（女性 40 代）

<河川、上下水道に関する事>

- ・河川の管理をお願いしたい。（女性 60 代）
- ・断水が多い気がします。（女性 30 代）
- ・上下水道の工事費が高額でとても出来そうにありません。（100 万以上かかると業者より言われた）（女性 70 代）
- ・街の水道設備を万全にしてほしい（女性 40 代）
- ・ここ数年、水道が止まることが何回かあった。水が使えないと、とても困るので整備をお願いしたい。（女性 50 代）
- ・下水道の整備をもっと進めて下さい。（女性 50 代）

<公共施設に関する事>

- ・新幹線駅がせっかくあるのでスポーツレジャーの充実を図るために駅の近辺（旧体育館跡地）とかに、若者のスポーツ施設、ローラースケート、ロッククライミングとか新しいスポーツの練習とかの施設とか作れば良いと思います。若い人の目線をお願いしたい。（男性 70 代）
- ・公共施設の老朽化が目立つ。（女性 50 代）
- ・新しい所と古い所の差が大きい（同じ目的の施設なのに）。（女性 50 代）
- ・人口減少を見据えたインフラ整備（必要以上の道路や公園は整備しなくて良いと思う）（女性 70 代）
- ・公園の遊具が少ない。（男性 60 代）
- ・町内に公園は 1 ヶ所しかないが、遊具は壊れている。（女性 30 代）
- ・無駄な箱物が多い（女性 70 代）
- ・アリーナや駅がある荒熊内地区に様々なものを集約（女性 40 代）
- ・公共施設の老朽化が目立つ。（女性 50 代）

<役場新庁舎建設に関する事>

- ・町役場の建て替えについては人口減も考慮して、高額に（建設費）ならない様熟慮が必要。（男性 70 代）

- ・人口 50%減も目前です（合併時より）。七戸地区、天間地区のコミュニティがこわれてしまいます。人口の推移を見て対応を。どちらの庁舎も補強を考え、借金してまで建て替えは絶対にやめて下さい。（男性 60 代）
- ・役場新庁舎建設にも反対です。耐震工事をしてエアコンを取り付けたばかりなので積み立てをし、予算確保できるまで待つ方が良い。一ヶ所になる事で不便を感じる事の方が多い。（女性 50 代）
- ・町役場の建て替えについては人口減も考慮して、高額に（建設費）ならない様熟慮が必要。（男性 70 代）
- ・役場の新庁舎建設を検討している様だが、今後、住民が減り、他町村と合併となった場合、また新たに庁舎の建て替えとなったりしないか、無駄になるのではないかと考えているのか疑問に思えます。（男性 50 代）
- ・大きな役場（箱もの）より若い人が子育てしやすい町に。（女性 70 代）
- ・今まで通りのところに、七戸庁舎がいてほしい。（女性 70 代）
- ・行政は庁舎を町中央に新築移転の方向で各種検討に入っているが、町の集落は町の中心地から遠隔地に分散している。少子高齢化・人口減少が進む将来において、行政の基礎である地域住民に密着した安全、安心、住みやすい日常が後退することが危惧される。町長は議会・町民説明会等の場において、合併後、十数年経過したので合併協議会の合意事項の変更の説明を、新庁舎建設について議員の皆さんに理解を頂いているものと思っている。そう新築移転地の用地取得に関し、議会で説明している。庁舎の老朽化、分散により課題が多々生じていると、説明しているが、合併協議事項の変更であれば、条例を制定し、早期に町民全員の真意を問うべきではないか？議会で多数の議員の皆さんに理解が得られているのか？議会で多数の議員の皆さんへの説明で賛成が得られているか？補強工事による延命は不可能か？また庁舎、分散による課題は、創意工夫で解決できる（庁舎対応の用件は、各庁舎の各課が扱う事務を一覧表にして、各家庭に配布すれば、町民は直接用件の課に行き手続きを終える事ができる。）（女性 70 代）

<土地利用に関する事>

- ・若い人達が他の町に住居をかまえないで七戸町に建物を建てられるよう土地をなんとかならない物でしょうか。（女性 70 代）
- ・中心街の整備と活性化対策を講じて欲しい。空地、空き家の活用や、街路灯の環境整備（女性 60 代）
- ・限界集落の高齢者を旧七戸商店街を活用して住まわせては？役場などの集約も大切だが町民を中心部へ集めればコミュニティバスなども町中心部を回るだけでも済むと思う。人口減少も進んでいるし、行政、住民ともに中心部に集約すれば七戸、天間にも活気が戻るのでは？（女性 40 代）
- ・空き家対策→取り消しの補助で減少促進（男性 60 代）
- ・世の中、人口減少・少子高齢化と言われても人はいます。その人を引き寄せるためにも、住まい充実が必要と考えます。全国的にも問題となっている空き家問題、人が住まわねば家は崩壊します。その空き家を次の人へ提供するなりして移住者を増やしてみるのも悪くないと私は考えます。そのための制度や補助金を考慮してみたいかでしょう。（男性 30 代）

- ・若者が住みたい、子育てしたいと思うまちづくりをしてほしいと思います。町営の住宅（空家）を収入に関係なく一定の料金で貸すとか。（女性 50 代）

2. 産業に関する事

<農林畜産業に関する事>

- ・農林畜産商工業を発展させるための対策を考え実施して欲しい。（女性 60 代）
- ・人口流出、減少の対策をしっかりと取り組むべきだ。雇用を守るためにも農業、畜産を強化する取り組みをする事。（男性 40 代）

<商業に関する事>

- ・新幹線が止まる町なのに、宿泊施設や飲食店が少ない事が惜しいと思うし、車が無いと町内の移動が難しい。（女性 40 代）
- ・町中に何でも買える店（例えばイオンみたいな）が 1 件でもあれば高齢者でも歩いて行けるので助かる。現在町内は野田食品さんだけ（カケモ、カンブン等は離れている）なので不便を感じる。車で行ける人は良いが遠いので。（女性 70 代）
- ・駅近くに宿泊施設と飲食店があると、イベントを行う時に人が呼びやすくなる、来やすくなると思います。（無回答 50 代）
- ・土地があり、新幹線駅があり、上北道インターがあるのだから、まずはコストコの誘致でもしたら良いのではないか。（女性 50 代）
- ・せっかく新幹線の駅があるのに、周辺に商業施設や飲食店が少ない。そういったものを充実させれば人が集まり、七戸町の経済も良くなっていくのではないか。（男性 50 代）
- ・七戸十和田駅周辺の商業施設が全然なく、せっかく駅があるのに発展していない。県外の親類が来ても宿泊する場所が無いので宿泊施設の誘致をしてほしい。（女性 70 代）
- ・買い物難民の解決策おねがいします。（女性 70 代）
- ・七戸駅の周辺が賑わってきている。町が援助して飲食店など、増やしていいと思う。（女性 60 代）
- ・子ども用品を買う店がなく、わざわざ町外に出なければならない。（女性 30 代）
- ・飲食店（ファミレス系）もなく町外に出なければならない。（女性 30 代）
- ・コストコ、ドンキホーテ、イケアなど大型店舗を招致して雇用を確保すれば、町に住民が（若い世代）増え、町の財政が潤うのではないか？交通の利便性と広大な土地があり、それを活かしていれば実現できると思う。但し、広大な自然を残しながら行うことが必要。（男性 60 代）
- ・商業施設が無い→町外へ行くにもバスの本数も少なく料金も高い。そんな町に若者が住みたいとは思いません。そして商店街もシャッターが下りた状態の店があったりで、景観を損ねています。（女性 40 代）
- ・様々なイベントで他の地域から人が集まる機会が増えると地域も活性化すると思います。（女性 40 代）
- ・タクシーがあつたらいい（男性 60 代）
- ・コンビニの数を増やしてほしい（セブンイレブンがほしい）（男性 10 代）

- ・移動販売車など週1でもあると助かる人も多いと思う。利益が出るのも大切だが、困っている人がいるのも現実だと思うので、どうにかしてあげたい。近所は老人ばかりで、タクシーを使ったり孫に頼んでいる印象) (女性 30代)

<観光・レクリエーション施設に関する事>

- ・中高生が遊べる場所、駅近くにバスケットゴールや、サッカーゴール等があれば良いと思います。(女性 40代)
- ・室内で遊べる(休みの日)所があれば良い。アリーナの遊び場みたいな所がほかにあると冬や雨の日の子どもの遊び場になると思う。(女性 30代)
- ・自然的にはきれいで空気もいいです。蘇我森とか家族旅行村とかもっと活用した方がいいと思います。道路の草がジャングルのような所がたくさんあるので整備して下さい。(女性 50代)
- ・七戸十和田駅にホテルがあったら便利だと思いますけど、いつも知り合い(県外)と会うと言われます。(男性 60代)
- ・カラオケがほしい。(男性 20代)
- ・遊べる施設か飲食の施設があればいい。例)カラオケ、すし屋、牛丼等のチェーン店(女性 20代)
- ・県外から来た方が、七戸の観光するところを教えてほしいと聞かれても中々お答えするのが難しいことがあります。駅前にビジネスホテルを建てて、お客様が滞在しやすいようにすればどうか。(男性 70代)
- ・七戸十和田駅にふらりと下車された方が、駅前には何も無い、どこかおすすめの場所はと聞かれるが、イベントや名所を増やしたい。(男性 70代)
- ・せっかく温泉入浴施設が近場に数ヶ所あるのだから、駅近くに宿泊施設があったらいいと思う(民泊など)。(女性 60代)
- ・大きなプール施設が欲しい。(男性 60代)
- ・宿泊施設(ホテル)(男性 30代)
- ・温泉の活用(男性 30代)
- ・せっかく新幹線の駅があるのに、駅周辺が寂しく、商業施設や娯楽施設、観光施設が少なすぎる。子どもや若い世代が楽しいと思える施設が欲しい。
- ・三沢の「そらいえ」のような、天気によらず、屋内で子どもがのびのびと体を動かして遊べるような施設が欲しい。(アリーナのキッズコーナーは小さすぎる)(女性 30代)
- ・道の駅に出店(?)したくても順番があつて…ということを知った事があります。そういう人たちが町内の空いている所を使って例えば八日市の日に出せるとか出来ないものでしょうか。(女性 70代)
- ・玄関先まで重い物を配達してくれるサービスが欲しい。(女性 30代)
- ・運動公園のサッカー場の土を人工芝にしてほしい。(男性 10代)
- ・子どもが楽しめる施設が少ないのもっと力を入れてほしい。(女性 20代)
- ・周辺に公園がなく、子ども達の遊び場が無い。(女性 60代)
- ・柏葉公園に子どもの遊具やトイレを整備し、様々な方にもっと利用してもらえる場にしてほしい。(女性 50代)

＜雇用や就業対策に関する事＞

- ・大きい企業が七戸町にあればいいと思う。安定した収入があり、継続して働ける安心感があれば経済活性化して行くと思う。開放的な町になってほしいと思う。(女性 50 代)
- ・高齢者（自分も含）が増加しつつ、若い人達が減少して行く中で、若者達が安心して働ける場があったらいいと思います。(女性 70 代)
- ・私が住みやすい七戸町になってくれたらいいですね。結婚して子どもがほしいけど働ける場所がないですね、それが不満です。(女性 20 代)
- ・若者が働ける（安心して）ところがない。(男性 70 代)
- ・若者がなぜ町外に出るのか？聞いてみてもいいのでは？(女性 60 代)
- ・働き盛りの町民全員が、ある程度の幸福感が持てるほどの仕事場と賃金が確立できれば一番。そのために七戸町はどうしていくべきか、それが大切。(無回答)
- ・若者の住みやすい町づくり(男性 30 代)
- ・若い人が生活しやすい職場、公共施設が欲しい。(女性 70 代)
- ・高齢者が増えてきていますが、まだまだ働きたい人もたくさんいます。でも働ける場所の提供が少なく、家で悩んでいる人も多いので、情報提供をしてもらいたいです。(女性 40 代)
- ・雇用の場が少ない(女性 40 代)
- ・企業誘致(女性 40 代)

＜その他全般＞

- ・産業の振興(無回答 70 代)
- ・町外からも人が集まるような魅力的な活気のある七戸町になって欲しい。(今は高齢者向けな感じ)(女性 30 代)
- ・町の中心部に活力がなく(まつり以外に)寂しく感じています。(不安です)
- ・駅があってもホテルがない。なぜ店がない。街中が死んでいる。人が居ない。空き家だらけ。自然を生かした、人を呼ぶ手段を探して下さい。(女性 70 代)
- ・人口の減少、若い層の減少は七戸町の衰退に顕著に現れている、これをどのように食い止めるかが大きな課題だと思う。七戸の魅力がどこにあるか？何をすべきか？考え知恵を出して、これからいかなければならない。(女性 60 代)

3. 健康・福祉に関する事

＜地域の保健・医療に関する事＞

- ・“医療難民”になりそうな感じがしている。地域医療や総合的な医療が受けられる様な町立病院の改革が大切。何に力を入れるか、何が大事か見極めなければならない。子育て応援をうたっているが、病児保育はない。あっても、町内の保育園に通っている子限定という、意味のわからない制約がある。医療機関にも常勤の小児科はないが、予防注射を理由がなければ町内で受けろと言うが、なにかあったときは、町外の病院でなければ子どもは受け入れない。日曜日の医療機関はない。(女性 70 代)

- ・唯一の公立病院での医療体制、安心、信頼して受診できる医師の確保をお願いしたい。(女性 50代)
- ・病院も少ないと思います。町自体も盛り上がりが無いように思います。(女性 50代)
- ・小児科があればもっと住みやすい環境であると思う。(女性 20代)
- ・柏葉公園を核としたウォーキング、ランニングコースを整備し、老人等を中心とした体力づくり環境とそれらを利用し、健康を維持しようと努力した町民に対し、月間踏破距離数に応じてポイント等を付与する。(男性 60代)
- ・七戸病院をもっと町民が利用しやすい病院にしてほしい。(女性 50代)
- ・医療体制の充実を求める。(女性 50代)
- ・七戸病院外来の流れが悪い。待ち時間が長すぎる。なんとかなりませんか(診察3分、待ち時間3時間、ひどいです)(女性 60代)
- ・産婦人科を作って欲しいです。(女性 60代)
- ・七病に先生が少ない！(女性 60代)
- ・病院不足(名医がない)(無回答 60代)
- ・町として産業を発展させ経済力を高めていくことによって、若者の雇用を創り定着を図る事が重要ですが、自身も含め「高齢者」に、いかに健康寿命を延ばし生涯現役で力を発揮していただくかも非常に大事だと考えます。(女性 60代)
- ・七戸町は現在、運転免許が無いと行動が狭まる傾向があると思います。通院や買い物、趣味や娯楽のために気軽に移動できる手段(コミュニティバス等の)充実を図るとともに、初診でかかる町立病院と健康維持のための施策(公民館等を利用した健康体操の講座開設、健康指導等)を充実させていただきたいと思います。(女性 60代)
- ・町内の病院に内科、整形外科を月～金は 8:00～17:30 まで、土は 8:00～12:00 までおいてほしい。(男性 40代)
- ・心のトレーニング(女性 70代)
- ・学校教育費・子どもの医療費を無料にしたところで、「もう1人子どもを産もう！七戸町に住もう！」とは絶対に思わない。むしろ医療費が無料なことで薬を無駄に捨てている話をよく聞く。(女性 50代)

<子育て支援に関する事>

- ・子育て支援の給付金などがあり大変嬉しいが、生活、子育ての上で、子ども、特に未満児(0～3歳)の安全な遊び場や交流する場が圧倒的に他市町村より少ない。遠く離れた所に行くことが多く大変。支援センターも2時間のみで、実際はとても短く感じる。町営の遊び場ができるとう育てする親の孤立も防げると思う。(地方は祖父母がいると思いつているが、母親がひとりでがんばっている家が多い)(女性 40代)
- ・子育て援助は助かっている所ありますが、もう少し屋内等子ども達が遊べる場所やイベントがあれば尚助かります。兄弟、姉妹や歳の差がある場合、季節によって外遊びが難しい場合や授乳場所がなく子ども達に目が行き届かない場合が多い。また田舎ほど1人育児(母親主体)されている風習がまだ根強い。ですので、一人育児されている方にとっても屋内遊び場は助かると思います。(男性 30代)
- ・就学前健診だけでなく、もっと健診を増やして、保護者に対して様々な子どもの状況をわかり、早めの対応を心がけられる環境にしてほしい。(女性 50代)

- ・各こども園→保護者→保健師とのつながりを。(女性 50 代)
- ・高校生までの医療の無料化を望む。(女性 70 代)
- ・子育て世代に対してもっと手厚い対応をしてもらいたい。(男性 40 代)
- ・若い世代が安心できる(学校教育・出産・病院に対応できる医療体制、安定収入のある職場等)ことがあったらと思います。私自身は高齢者に近づいて居ますが、やはりそばに若い方々がいてくれたら心強い。(女性 60 代)
- ・子育てを支援するために、高校生までの医療費の自己負担額を無料にしてもらいたい。(男性 70 代)
- ・児童センターは8月のお盆3日間、閉館しないで開館してほしい。城北児童センターの利用者が常時多いので、狭いので増築してほしい。児童センター利用児童生徒に夏・冬休み期間中、給食センターから給食を供給させたい。(男性 70 代)
- ・女性だけではなく男性にも妊娠、出産に対する学習機会があれば良いのではないかと思います。(男性 30 代)
- ・若い世代の活躍が見られていない。子育て、主婦業の両立を支援(職場での休みやすい環境)するべきだと思う。20代、30代の方達の活気ある町づくりをお願いしたい。(女性 60 代)
- ・大きな役場(箱もの)より若い人が子育てしやすい町に。(女性 70 代)

<高齢者支援に関する事>

- ・七戸病院が無くなると聞きます。高齢者である私はとても不安な思いで過ごしております。(女性 70 代)
- ・ますます進む高齢化のための受け皿とその対策を充実して欲しい。(男性 70 代)
- ・高齢者の運転が怖いので、公共交通機関の利用をしやすいようにしてほしい。(金銭的な面で免許返納を促す取組をしてほしい。(女性 30 代)
- ・高齢者、一人で暮らしている人が冬でも安心して生活できる対策を考えてほしい。(女性 50 代)
- ・町内交通移動のバス、タクシーを高齢者が便利に使用できるようできないか(高齢者、普通免許ない方)。私は高齢者と話をする機会が良くあります。七病に通院のため町民バスを利用されている方ですが、科によっては待ち時間が長く、帰りのバスに間に合わない事もあるようです。受け付けの方をお願いする事もあるようです。町民バスの時間の配慮や病院での患者に対する接し方など、町民に添った対応をしてほしいと思います。(無回答 60 代)
- ・県内の町村の中で我が町の死亡者が多いと思われる。健康に対する意識の改革が必要と思われる。(男性 70 代)
- ・救急医療体制に不安がある。医師等の医療従事者を確保するために医療系の大学へ進学する者への奨学金があってもいいと思います。この対象者は、町外の者でも大学卒業後(有資格者となってから)町内に住み七戸病院に勤務すれば良いとすれば人口増加にもつながると思います。(女性 50 代)
- ・高齢者が楽しめ、安心できる場をところどころに設けて欲しい。特に天間林は広いので、あってもそこまで行く手段がない。心豊かに暮らしたい。(女性 70 代)
- ・七戸町は高齢者が多いので住みやすい環境がほしいです。例)温泉施設(七戸町内)の割引(女性 60 代)

- ・時代の流れとは言え、榎林は小学校も中学校もなくなり、バスの回数も減って文字通り過疎の町になってしまいました。せめて高齢者のために診療所があつて週1回ぐらいでいいから医師が来てくれたらいいな～（女性70代）
- ・高齢者が楽しめ、安心できる場をところどころに設けて欲しい。特に天間林は広いので、あつてもそこまで行く手段がない。心豊かに暮らしたい。（女性70代）
- ・一人暮らしの人のためにももう少し心を配って下さい。例えば、雪が多い地方ですから、雪片づけを無料でやってくれるように。今はひと冬一万円支払いしているそうです。（女性70代）
- ・天間ダムが一時断水になった時、水を取りに来て下さいと放送があつても重いので持てないし、車も無いのにどうするのですか？（女性70代）

<コミュニティやボランティア活動に関する事>

- ・「これぞ七戸町」というようなものがあればいいなと思います。高齢化が進んでいる七戸町で、まだまだ働いたりボランティア活動できる元気な高齢者を、町がうまく活用することを考えてほしいです。何かやりたい、手伝いたいと思っている高齢者は、いっぱいいると思いますよ。（女性70代）

<障害者福祉、生活困窮者、ひとり親支援に関する事>

- ・障がい者雇用などの就業対策を増やして欲しい。（男性10代）
- ・ひとり親家庭や生活困窮者ばかりに頻繁にお金をあげすぎだと思う。共働きで子どものいる家庭も実際に同じくらい厳しい生活をしている家庭もあると思う。平等にしてほしい。（無回答30代）

4. 生活環境に関する事

<公共交通、生活道路に関する事>

- ・冬は雪が多く、除雪が行き届いていない所も多く見られます。吹き溜まり等、大変危険な道路もあり、通行者もすれ違いの時は気をつけたりしているが、気を配って見てほしい。無料バス等も増やし、買い物、通院の面でも楽にしていきたい。（女性20代）
- ・高齢者や、ひとり暮らしの方のために、年末年始は無しにしても、お盆休みは公共施設や病院などの利用時はコミュニティバスやシャトルバスを動かしても良いのでは？（女性50代）
- ・せつかくの歩道があるのに草で歩けない状態の所や崩れそうな危険な場所もあります。何らかの対策をお願いします。（女性60代）
- ・道路へのゴミポイ捨て、タバコ吸いながら禁止等の罰則条例化が必要である。（女性70代）
- ・誰もが車を運転し移動できるわけでは無い。その分の予算を除雪作業に回して欲しいと思う。流雪溝は24時間いつでも利用できないと朝仕事に行けません。1日のうち30分しか利用できないのでは意味がない。（女性50代）
- ・冬期間の公道除雪について。除雪車走行後の雪は非常に重く、また硬くなっている。住宅の出入口前に積み上がっている雪を排雪するには体力を要する。ひとり暮らしの高齢者等の住宅の出入口前の雪は、除雪車がちょっと動かせばいい事ではないのか。（女性70代）

- ・冬季の除雪では、もう少し幅を取って除雪して頂きたい。(1回でいいのでゆっくり除雪してもらいたい)(女性 70 代)
- ・道路も整備され交通の移動もとても恵まれています。とても住みやすい町になって来たと思います。私達の住んでいる所は、便利になった分、高速道路からの車の流れにとっても注意が必要な環境になった気がします。事故にならない様に気を遣っております。(女性 70 代)
- ・安心して病院に行ける町、土日でも買い物に行ける町、コミュニティバスで交通の便のいい町。イベントの時にバスを出して欲しい。(負ける日祭りも)(女性 60 代)
- ・雪片付けをして頂きありがとうございます。今後共よろしく願います。(女性 70 代)
- ・コミュニティバスの本数を増やしてほしい。(男性 50 代)
- ・冬期間の除雪をもっと増やしてほしい。(男性 50 代)
- ・冬の除排雪(時間)→出勤に間に合わない(男性 60 代)
- ・通学路の歩道・道路の整備(草刈り)を定期的に行ってほしい。(女性 60 代)
- ・道路・歩道の雑草、路面のメンテナンスが不十分。通学の児童の障害となる。
- ・乗り合いタクシー(個人で乗るより安い)、バスより小さいハイエースのような車があると車が無い人は嬉しいと思う。(女性 70 代)
- ・役場が移転した場合、交通の便利がいい様願いたいと思います。今現在の場所に支所があれば助かるのですが、車もなく老いて行く心細さを感じます。(女性 70 代)
- ・道路からの水が年々多くなっています。(男性 60 代)

<上下水道、河川管理に関する事>

- ・川の近くに住んでいます。川の中に芽や木等の雑草が生い茂っており、水の流れが確認できない場所がほとんどです。近年、毎日のように、ゲリラ豪雨のニュースを耳にし、不安に思っています。水が溢れて川が氾濫しないか不安です。川の整備をしてほしいです。(女性 60 代)
- ・下水を整備してほしい。(女性 30 代)
- ・ここ何年か、水道の不備が多い様に感じます。防災無線を聞けるタイミングが無い場合、状況がわからず対策ができなかつたりします。HPなどで知らせること等はできないものでしょうか。(女性 20 代)

<ごみ、リサイクルに関する事>

- ・ゴミの分別がもっと細かくても良いと思う。(女性 40 代)
- ・ペットボトルのキャップ回収で特典もらえる等リサイクルに力を入れてほしい。(女性 20 代)
- ・ゴミの収集の所に別の地区の人が捨てて行った。4町会、個人の方。(女性 50 代)
- ・物価高騰が続いているので野菜などがたくさん収穫できる。今、公民館などの外で無料でもらってくれる場所やリサイクル的なものを気軽に提供する場所があったら持って行きたいなあと思う。(女性 70 代)
- ・ごみ収集車がひどい事を行っているのを毎回見て、町にみんなが言っても、全然聞いてもらえないと言っています。まずはすぐやれる事をやって欲しい。具体的に言うと、収集車には二人できます。しかしゴミを車に入れるのは運転手の方、助手席の方はその間車の中でスマホを見ていて何もしていません。おかしいと思いませんか？聞いてみたら「交代でやるからいいんだ。」すぐ直して下さい。特に3号車の方。(男性 70 代)

<景観に関する事>

- ・天間ダム周辺の景観（特に紅葉）は美しいと思うので整備活用して頂きたい。（男性 60 代）
- ・太陽光パネル設置で景観が悪く、これ以上増やしてほしく無い。動物の住処が無くなる（熊ばかりではない）（女性 70 代）

<防犯、防災に関する事>

- ・空き家や、持ち主がはっきりしていない様な土地の管理が必要だと思います。災害時や普段にも危ないと思う。（女性 30 代）
- ・治安強化（安心・安全の強化）（男性 60 代）
- ・警察官立寄所の設置を増やして巡回してもらおう。各地域の人数、詐欺等の注意を広報だけでなく、住人から直接情報を収集でき注意喚起出来る場も設ける。（男性 60 代）
- ・災害の時に障害者が避難できる場所を確保してほしいです。（女性 50 代）
- ・防災無線が聞こえにくい時がある。（女性 40 代）

<野生動物、ペットに関する事>

- ・ペット同伴の避難所をお願いしたい。（女性 40 代）
- ・ドッグランを造ってほしい（子犬優先はおかしい）（女性 60 代）
- ・犬、散歩の時フンなどを取る物を持って歩いていない。家の前にそのまま放置されていた。（女性 50 代）
- ・野良犬、野良猫を保護したい。保護したい、保護するといった人に対して何らかの支援をするのはどうでしょう。（女性 20 代）
- ・野良の動物への接し方を町で呼びかけて欲しいです。野良をよく思っていない人、危害を及ぼしている人をたまに見かけるので、ポスターや回覧板などでいいので呼びかけてほしいです。（女性 20 代）
- ・カラスの駆除（無回答 60 代）

<その他>

- ・ジェット機の騒音が気になります。（男性 60 代）
- ・公園の環境整備（木の手入れ、落ち葉の処分）（無回答 60 代）
- ・青銀の ATM が無い。岩手めんこい、岩手朝日放送が入らない。（男性 40 代）
- ・青森銀行が現在のところにおいてほしい。郵便局も、現在の場所においてほしい。（女性 70 代）
- ・金融機関が遠くなり高齢者には非常に困ります（女性 70 代）
- ・体育館等、壊しているのは仕方ないのですが、うるさくてほこりがひどくて困ります。（女性 70 代）

5. 教育文化に関する事

<学校教育、子育てに関する事>

- ・三沢の「そらいえ」のような、天気左右されず、屋内で子どもがのびのびと体を動かして

遊べるような施設が欲しい。(アリーナのキッズコーナーは小さすぎる)(女性 30 代)

- ・中学校生徒の部活は、秋・冬季はなるべく早く下校させてほしい。(男性 70 代)
- ・(室外にも)で遊べる娯楽施設があると助かる(大きな遊具あり、アスレチックのような、お金を使わないで遊べる)(女性 40 代)
- ・来春、高校生になる子どもがいるが、町外の学校へ行かせたくても通わせる交通手段に悩んでいます。どの親御さんに聞いても七戸町の方は困っているようです。なんとかしてほしいです。(女性 50 代)
- ・大学、学部の誘致。国際化というが、特化した教育施設がなく他県に進学するしかない。(女性 40 代)

<社会教育、生涯学習に関する事>

- ・教育の充実を。学校教育だけでなく各年齢層に応じた教育(出産・子育て～高齢、死を迎えるまで、障害者を含めた生涯教育を。(男性 60 代)
- ・旧天間は小学校 1 校になった。城南小の児童数を考え早い段階での七戸小学校への統合を望む。(女性 70 代)
- ・七高の中にある「柏葉塾」は職場見学(お仕事講話)より受験率アップを大いに期待している。もっと進学に力を入れるべき。(女性 70 代)
- ・個人で教室をやっている(ピアノ、習字など)方々の情報がもっと手に入れやすくなると、選択肢が増えていいが…これは個人の自由なのかな?難しいですかね?(女性 40 代)
- ・近くの体育館を壊しているのが残念です、住民の人が使用しているのに?(女性 70 代)

<図書館に関する事>

- ・図書館に幼児用の絵本がとても充実しており、利用率も高いのではないかと思います。そこでお母さん達が望む暮らしや心をケアするような実用本や自己啓発本があるとより充実してくるのではないかと思います。(女性 40 代)
- ・現在町には 2 つ本屋さんがありこれはとても素晴らしいと思うが、町の図書館が狭く安心してゆっくり本を読むスペースがない状態なのが惜しい。何とかならないでしょうか(女性 70 代)
- ・歴史文化施設及び図書館の充実を望む。(女性 60 代)
- ・町民が集える場所、特に図書館が必要です、早急に。(女性 60 代)
- ・七戸南図書館の建て替えを検討して下さい。(女性 50 代)

<青少年育成に関する事>

- ・教育支援に関しては、七高の無料塾だけではなく小中の子どもの通う塾費用の一部援助とか、高校生になる前の小・中学生に力を入れることができれば、もっと若者にとって魅力ある町になって行くと思います。(女性 50 代)
- ・町内に子ども園、小学校、中学校、高校、営農大学校とあるのはすごいことだと思う。子どもの成長を町民が見守っていけると言う環境にあると思う。子どもの眼を開かれた外の世界に向けるためにも、七戸町出身の方々や、新しい試みをされ活躍されている人たちの講話や体験談、あるいは種々の技術などをどんどん紹介して下さい。(一人一人の子どもを町の子どものとして育てましょう、医療費、給食無料化など県内では先進的な取組み有難いことです。二

人の子どもが大人になり 18 才までには相当な金額がかかります。これからもますますの支援をお願いします) (女性 70 代)

- ・一人一人が持っている優しさや親切心を、せっかくだからもっとオープンに広く伝えられるよう、そんな環境により成長できるよう、大人や行政の場から集合無意識が変わっていけばいい。子どもの方が手本だと思う。大人が子どもの芽をつんでしまう気がしています。(女性 40 代)
- ・せっかく美味しい野菜やお肉があるので食育活動の充実があっても良いのになと思います。(女性 20 代)
- ・大学生にも援助の何かを考えてほしい。未来を考えてがんばっています。もう少し金銭面に苦しくなく学生生活を送れる様考えてほしいです。(女性 40 代)
- ・七戸城跡地を散策できるように整備してほしい。小さい頃から「城下町で坂が多いんだよ」という事を聞いていた。子ども達にも七戸城をもっと知りたくなるような教育を。職場が無いので、子ども達は県外へ出て行く子が多いが、七戸のいい事を小さい頃から伝える事で、ゆくゆくは戻って来てくれるのでは無いか。愛知県犬山のように城下町歩きがしたくなるような町内の整備を。(女性 40 代)
- ・四季の星空観察など課外学習。(男性 60 代)
- ・冬キャンプ (男性 60 代)
- ・子どもが楽しめる施設が少ないのでもっと力を入れてほしい。(女性 20 代)
- ・子どもたちが集う場の確保、充実。→ある程度のルールがあり中高生が中心に勉強したり話したりする事ができる場。パーティションの利用などで多グループが利用できる。(他県では高校生が探究学習を通して自分たちでルールを決め運営している例がある。中高生が町づくりに参加できる) (女性 40 代)

<芸術文化に関する事>

- ・アリーナが、私はまだ行った事がないのですが、なんか音響設備がない様な事を聞きました。スポーツ面においては良いかも知れませんが文化面には使えないとなると残念に思います。(女性 60 代)
- ・世界遺産「二つ森貝塚」に関する各種イベント等を開催して欲しい。(男性 70 代)
- ・もう少し、文化の香がほしいです。色々売り込める要素はあるのに使わない、使いこなせていない。宝の持ち腐れで非常に勿体無い。それだからこそ、誰も残りたいとは思わなく、人が減るだけの場所と化している。(男性 30 代)
- ・縄文、道の駅、こうもりなどのアピール、キャラクター化 (男性 60 代)

6. 連携・交流に関する事

<町内の連携・交流に関する事>

- ・七戸町と天間林が合併してもあまり交流はないし、仕事しているせいかも知れないが、距離感を感じます。(女性 70 代)
- ・町のイベントは、町外から来る人の方が町内の人よりも多い。もう少し町内の人に参加して欲しいです。(女性 50 代)

- ・若者が参加できる（昔の青年団の様な…）、交流の場があれば良いと思う。（女性 60 代）
- ・若い人が住みたいと思える様な、年を取っても住みやすいと思える様な、人が集まる町づくりをしてほしいです（女性 50 代）

＜移住者に関する事＞

- ・人口減少を防ぐには、移住者に対しての支援・援助等を充実させてほしい。七戸町が住みやすいと聞いても移住してくる住居とかが不足しているようで、移住へ進める話しができない。所得が…とかではなく、もっと七戸町のことを考えたらいいアイデアとかあるのでは。話し合っって実施してほしい。（女性 70 代）

＜県外との連携・交流に関する事＞

- ・若い人が七戸町にずっといたいと思える様な仕事、遊び場が無い。アパートが少ない産婦人科や小児科がなく、町から出るしかなく残念。何も無い場所だと思われる事が多く、同世代から「なぜ七戸に住んでいるのか」を聞かれる。温泉や道の駅、祭りなど魅力はたくさんあるが、伝えきれてない様に感じる。SNS などを活用して観光情報、町の様子など伝えてもいいのではと感じる。
- ・他から来られる方々を受け入れる状態を素直にする事。よそ者扱いをしない事が大切だと思います。（女性 20 代）

＜国際化に向けた連携・交流に関する事＞

- ・人口減少、少子高齢化の日本の未来は？今いろいろ議論されていますが、そんなに簡単な事ではないと思います。私は海外から働きたい人に来てもらい、日本語の勉強をしながら仕事を覚え、その人達が七戸に住み結婚し家族をつくり子育て、教育を、と思うような環境を作ったら人口増加の早道ではと思います。そして、全国に向けて七戸町から人材を派遣するという様な夢のあるプロジェクトいかがでしょう。場所はいっぱいあると思います。（女性 70 代）

7. 住民と行財政に関する事

＜住民参加のまちづくりに関する事＞

- ・柏葉公園を核としたウォーキング、ランニングコースを整備し、老人等を中心とした体力づくり環境とそれらを利用し、健康を維持しようとした町民に対し、月間踏破距離数に応じてポイント等を付与し、それを利用して買い物券を与え、あるいは喫茶室利用券を与え、（七戸町の）利便性を高め、加えて広報しちのへで表彰し、町政への参画を促して行くことを提案。（男性 60 代）
- ・高齢者が多いので仕方ないと思うが、若い世代へも目を向けて欲しい。若い世代が住みくければ地域活動もなかなか活発にならないと思う。（女性 30 代）
- ・近くの学校が閉校となり、子どもの声を聞くことがなくなりました。60代の私は、子ども達が元気に登校し、若者が安心して家族が持てて生活できる町であってほしいと思います。

- 子どもや若者が元気であれば町の未来は安泰です。私も頑張ろうと思います。(女性 60 代)
- ・若者が住みたいと思うような町であってほしいです。(回答しない 50 代)
- ・多分、ずっと七戸町に住みますので、よろしく願います。(女性 50 代)

＜町の財政、施策に関する事＞

- ・少子化対策に積極的に対応する事(男性 70 代)
- ・年金生活者の介護保険料が高すぎる事。(無回答 70 代)
- ・人口減少対策を講じて欲しい(女性 60 代)
- ・年金をもらい始めてから介護保険を納める金額が年々上がり、年金だけでは生活がままならない。受け取る年金は上がらないのに!!年寄りはいくらでも我慢するしかないのでしょうか!!年金生活者にも少し良い事があっても良いと思います。(女性 60 代)
- ・道路の凸凹などお願いしてもなかなか修理されない、話が通らないことが多い。よその役場にあるような、すぐやる隊など希望します。(男性 60 代)
- ・教育予算の増額(未来や今日まで七戸町を支えてきた人への投資目的)(男性 60 代)
- ・六ヶ所村と合併する(男性 60 代)
- ・空き家や、持ち主がはっきりしていない様な土地の管理が必要だと思います。災害時や普段にも危ないと思うので。(女性 30 代)
- ・七戸病院は必要ありません、税金の無駄です。(女性 40 代)
- ・高齢者優先ばかりじゃなく若者にも住みやすい町づくりも考えた方が良くと思います。(無回答)
- ・ゴミ袋に名前の記入は無い方が良く。以前、十和田市に住んでいたが、十和田市は記入しなくて良かった。(男性 50 代)
- ・近隣の市町村は、マイナンバーカードの利用をコンビニで行えるが、七戸町では導入する予定はないと返答を受けた。受けられる恩恵が少ないのに毎回マイナンバーの提示を求め、勝手に番号を控える、不愉快極まりない。それを普通だと思って対応している町役場職員が気持ち悪い。(女性 30 代)
- ・10年後を考えた行政を。私達小村に対しても、住みやすく、行き届いた充実した未来をもっと見せてほしいです。(女性 40 代)
- ・まずは、役場職員は全員七戸町に居住してもらいたい。職員の税金が他市町村に払われていると思うだけで、町民の税金が七戸町をよりよくするために適正に使われていると考え難い。(女性 50 代)
- ・七戸町に住んでいない役場職員に、「なぜ七戸町に住まないのか」、聞く事が生の声にふれ町を良くする事につながるのでは無いか。(女性 50 代)
- ・保健センターの人たちは知識があり親切な対応をしてくれるが、役場の方は知識がなく年金の手続きさえまともに出来ないため、八戸の年金事務所まで行くことになってしまった。(男性 50 代)
- ・役場職員が多すぎる(女性 70 代)
- ・少子化、人口減少に対して、専門家を招いて対策案を創出。→その予算は町議会議員数の削減等。(男性 70 代)
- ・県や他市町村とのあらゆる分野での協業化を促進。(男性 70 代)

- ・東北町の様にトップが若返ると、いろいろな新しい政策が見られる。新聞なども東北町の記事が多いが、七戸は少ない。トップの若返りを望む。
- ・住民票などをコンビニで取れるようにして欲しい。書かない窓口とか、高齢者にとってはすごく良いと思うが、結局開庁時間に窓口へ来庁しなくてはいけないので、働く世代からすれば何も良いことがない。(女性 70 代)
- ・ゴミ袋に町内と名前を書かなければいけないのがすごく嫌。書かなくてもよいのかな?と思ったが近所の人に注意された。なので、ゴミ袋をせめて半透明とかにして欲しい。紙で隠したり、黒い袋で隠したり工夫しているが、不便。(女性 30 代)
- ・長老議員含め、高齢者が多いので若い世代の意見を届かせるのもなかなか難しいです。子ども議会等でも何か意見を届けられる場があれば良いと思います。(女性 30 代)
- ・若い人が住みたいと思える様な、年を取っても住みやすいと思える様な、人が集まる町づくりをしてほしいです。(女性 50 代)
- ・町長はいるのかわからない(発信力、存在感がない)これでは町づくりに期待できない。(男性 70 代)
- ・税金が高いです・平気でアルバイトする七戸町役場職員、頭大丈夫?申告していますか?まともな職員採用望む。(回答しない 60 代)
- ・介護保険の負担が不公平、年金収入に対しての割合が年に 60 万円~70 万円、10%を取られているのに対し年収 300 万円~400 万円は 5%ぐらいしか負担していない。これはとんでもなくおかしい。今すぐ見直しが必要。(男性 60 代)
- ・修繕して使える施設はなるべく使い、保険料負担を生活に困っている人に使って下さい。(生活保護を受けてなくても、国民年金だけでぎりぎり生活している人が回りに多い。)現実の収入一(国民年金+介護保険+住民税他)手元に残る現金は 50 万円程度(これは年収としては生活できない金額)(男性 60 代)

<男女共同参画に関する事>

- ・女性だけではなく男性にも妊娠、出産に対する学習機会があれば良いのではないかと思います。(男性 30 代)

<情報公開、発信に関する事>

- ・町の魅力や情報を発信する媒体が少ない様に感じます。町の公式インスタグラム等で、町のイベントなどを町内はもちろん、観光にきている人達が素早く情報を受け入れる様にしたらいいな~と感じていました。(せっかく新幹線の駅があるので…) (女性 20 代)
- ・七戸町広報について一つ注文。例 1.台風接近時、水源の件で節水を短期間に呼びかけが何回もあったが安心して使える広報が全く無かった。効果、結果についても報道して良いのでは! (男性 70 代)
- ・自然と子育てのしやすさが七戸町の良い所。七戸町の良さや工夫した暮らしをしている人を広報で紹介してみても? (女性 40 代)
- ・新幹線の駅がある、という好条件を生かした町づくり (女性 40 代)
- ・高齢無職の身とあって、少しでも体を動かそうと中央公園を訪れたが、七戸町にはこんなに整備された立派な施設があることに驚かされた。自分の無関心さに問題があると思うが、町当局にあっても広報活動を通して、町の公共施設を積極的に紹介する姿勢が必要ではないだ

ろうか。(男性 70 代)

- ・行政がもっと前に出て発信していかないと、消滅する市町村に入ってしまうと思います。画期的に新しいことを望みます。(男性 40 代)
- ・町の LINE がけっこう便利。若い世代は紙の広報をあまり見ないので、もっと LINE で情報を発信してほしい。紙の削減にもなるのでは？(マチイロアプリで広報が見られるのは知っていますが、あまり見ないので、LINE で色々発信してもらえたら良い) お隣の町ではインスタグラムでも情報発信していますよ。(女性 30 代)
- ・七戸町の LINE を友だち追加しています。812 の節水への協力についての防災無線が LINE で来なかったのは残念です。帰省中の人があるタイミングであれば知っておきたいのではと思いました。(女性 20 代)
- ・インターネットを使用していない人の事も考えてほしいです。(女性 60 代)
- ・災害・断水・クマ出没のお知らせが今後多くなると予想されるので、町ホームページの防災無線のところにタイムリーにその内容を掲載してほしい。LINE のお知らせだけでなく。(女性 50 代)
- ・ホームページの「災害・緊急時」のところが、内容が整備されておらず見づらい。見やすいように工夫してほしい。(女性 50 代)
- ・アンケートはオンラインで回答できたら助かる。(女性 30 代)
- ・このアンケートもグーグルフォーム等でも回答できる様だったらよかったです。(女性 50 代)

8. その他に関する事

- ・働く場所が無い、娯楽施設が少ない、救急医療体制が整っていない…自分の子どもには「何も無いから七戸には戻って来なくていい」と伝えざるを得ない。(女性 50 代)
- ・私は七戸町に生まれた時から暮らして 77 年になりますが、今考えるとつまらない事が多すぎ、あと数年で村になるのではと思っています。町のリーダーの方々には夕方 6 時町を歩いた事はありますか？現状を見てほしい、マヒをして、何にも思わなくなっていないですか。これから若いリーダーの方々を沢山ほしいと願っています。(女性 70 代)
- ・高齢者にこのアンケート用紙は不親切です。言葉もなじみがないものが多い。(女性 70 代)
- ・問 2、問 3 の項目について、漠然とし、抽象的で、質問の意図がよくわかりませんでした。結果をどのように分析するのか注目しますが、理想と現実、できる事とできない事は、七戸町に住む役場職員の方々がよくお分かりではないでしょうか。逆に、どんな七戸町を作りたいのでしょうか？(女性 50 代)
- ・若い時は都会に憧れましたが、歳を重ねるごとに、ホッとすると七戸に住んでいてよかったと思うようになりました。少子化が進み未来の七戸町の課題は沢山あると思いますが、どうか、七戸町をよろしく願います。(女性 60 代)
- ・何度かコレ回答していますが、何か改善されていますか？ただやっていますアピールは信用に値しない。(無回答 60 代)

第3次七戸町長期総合計画策定に関するアンケート調査

ご協力をお願い

町民の皆様方には、日頃から各種の調査にご協力いただきましてありがとうございます。

七戸町では今年度から来年度にかけて、「第3次七戸町長期総合計画」を策定することになり、現在その作業に取り組んでいるところです。

このアンケート調査は、町民の皆様のまちに対する現状認識とこれからのまちの望ましい姿などを各分野別の視点からとらえることにより、本計画の基礎とするために実施するものです。

なお、本調査は、町内に居住する満18歳以上の方々を対象に、無作為により抽出させていただきました。無記名となっているほか、調査結果はすべて統計的に処理いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることは決してありません。お忙しいところお手数をおかけしますが、本調査の目的、趣旨等をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

令和6年8月

七戸町長 小又 勉

回答についてのお願い

1. あて名のご本人がお答えください。
(家族の方や知り合いの方が聞き取りの上、記入して下さっても結構です。)
2. お答えは、設問ごとに(1つに○印)、(3つに○印)などと指定されていますのでご注意ください。
○印は、濃くつけてください。
3. ご記入いただいた調査票は **9月20日(金)** までに同封の返信用封筒に入れてご返送ください。(差出人のお名前と切手はいりません。)
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

七戸町役場 企画調整課 電話 0176-68-2940 (直通)

◎ はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、あてはまる番号1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男	2. 女	3. 回答しない				
(2) あなたの年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上
(3) 家族構成	1. ひとり暮らし	2. 夫婦2人世帯	3. 2世代(親と子)世帯	4. 3世代(親・子・孫)世帯	5. その他()		
(4) あなたの職業	1. 勤め人(会社員・公務員等)	2. 農業	3. 商店等自営業	4. 無職・専業主婦	5. 学生	6. その他()	

町の現状への「満足度」について

問2 あなたは七戸町の現状に満足ですか、不満ですか。
以下の項目について、満足度を5段階の中から選んでください。

分野	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
都市 基盤	(1)道路や鉄道が整い、行き来の便がよいか	5	4	3	2	1
	(2)自然が守られ、活用されているか	5	4	3	2	1
	(3)水源が守られ、水道が整っているか	5	4	3	2	1
	(4)生活排水の処理が行き届いているか	5	4	3	2	1
	(5)災害防止対策（避難場所、耐震化等）はできているか	5	4	3	2	1
産 業	(6)農林畜産業に活力があるか	5	4	3	2	1
	(7)商工業に活力があるか	5	4	3	2	1
	(8)観光・レクリエーション施設は充実しているか	5	4	3	2	1
	(9)商工業や農林業の将来の担い手は育っているか	5	4	3	2	1
	(10)雇用や就業対策は充実しているか	5	4	3	2	1
健康 ・ 福祉	(11)地域の保健・医療がしっかりしているか	5	4	3	2	1
	(12)高齢者支援はしっかりしているか	5	4	3	2	1
	(13)障がい者福祉はしっかりしているか	5	4	3	2	1
	(14)生活困窮者やひとり親家庭の支援はしっかりしているか	5	4	3	2	1
	(15)コミュニティ活動やボランティア活動は活発か	5	4	3	2	1
生 活 環 境	(16)コミュニティバス等の公共交通は便利か	5	4	3	2	1
	(17)河川水利施設は適正に管理されているか	5	4	3	2	1
	(18)地球温暖化防止対策(再生可能エネルギーの活用、施設節電等)は十分か	5	4	3	2	1
	(19)ゴミの減量化、リサイクルが進んでいるか	5	4	3	2	1
	(20)美しい農村景観が守られているか	5	4	3	2	1
	(21)火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心か	5	4	3	2	1
	(22)情報・通信(インターネット)が使いやすく、便利か	5	4	3	2	1
教育 文化	(23)学校教育が充実し、子どもを育てるにはよい環境か	5	4	3	2	1
	(24)社会教育や生涯学習が盛んか	5	4	3	2	1
	(25)生涯スポーツが盛んか	5	4	3	2	1
	(26)青少年が健やかに育っているか	5	4	3	2	1
	(27)芸術・文化活動が盛んか	5	4	3	2	1
連携 ・ 交流	(28)町内の連携や町民交流は活発か	5	4	3	2	1
	(29)国内各地との連携・交流は活発か	5	4	3	2	1
	(30)国際化に向けた活動は活発か	5	4	3	2	1
住民と 行財政	(31)住民参加のまちづくりが進んでいるか	5	4	3	2	1
	(32)町の財政は効率的で健全か	5	4	3	2	1
	(33)男女共同参画社会は実現しているか	5	4	3	2	1
	(34)広報やウェブサイトなど行政の情報公開は活発か	5	4	3	2	1

暮らしの中での「大切さ・重要性」について

問3 以下の項目について、あなたが感じる暮らしの中での「大切さ、重要性」を5段階の中から選んでください。

また、全項目の中で特に「大切だ・重要だ」と思う項目を5つ選んで○印をつけてください。

分野	項目	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	特に大切5つ
都市 基盤	(1)道路や鉄道が整い、交通の便がよいこと	5	4	3	2	1
	(2)自然が守られ、活用されていること	5	4	3	2	1
	(3)水源が守られ、水道が整っていること	5	4	3	2	1
	(4)水道排水の処理が行き届いていること	5	4	3	2	1
	(5)災害防止対策（避難場所、耐震化等）が充実していること	5	4	3	2	1
産 業	(6)農林畜産業に活力があること	5	4	3	2	1
	(7)商工業に活力があること	5	4	3	2	1
	(8)観光・レクリエーション施設が充実していること	5	4	3	2	1
	(9)将来の担い手が育っていること	5	4	3	2	1
	(10)雇用や就業対策が充実していること	5	4	3	2	1
健康 ・ 福祉	(11)地域の保健・医療がしっかりしていること	5	4	3	2	1
	(12)高齢者支援がしっかりしていること	5	4	3	2	1
	(13)障がい者福祉がしっかりしていること	5	4	3	2	1
	(14)生活困窮者やひとり親家庭の支援がしっかりしていること	5	4	3	2	1
	(15)コミュニティ活動やボランティア活動が活発なこと	5	4	3	2	1
生 活 環 境	(16)コミュニティバス等の公共交通が便利なこと	5	4	3	2	1
	(17)河川水利施設が適正に管理されていること	5	4	3	2	1
	(18)地球温暖化防止対策（再生可能エネルギーの活用、施設の節電等）に取り組んでいること	5	4	3	2	1
	(19)ゴミの減量化、リサイクルを進めること	5	4	3	2	1
	(20)美しい農村景観を守ること	5	4	3	2	1
	(21)火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心できること	5	4	3	2	1
	(22)情報通信（インターネット）が使いやすいこと	5	4	3	2	1
教育 文化	(23)学校教育が充実し、子どもを育てるよい環境であること	5	4	3	2	1
	(24)社会教育や生涯学習が盛んなこと	5	4	3	2	1
	(25)生涯スポーツが盛んなこと	5	4	3	2	1
	(26)青少年が健やかに育っていること	5	4	3	2	1
	(27)芸術・文化活動が盛んなこと	5	4	3	2	1
連携 ・ 交流	(28)町内の連携や町民交流が活発なこと	5	4	3	2	1
	(29)国内各地との連携・交流が活発なこと	5	4	3	2	1
	(30)国際化に向けた活動が活発になること	5	4	3	2	1
住民と 行財政	(31)住民参加のまちづくりが進むこと	5	4	3	2	1
	(32)町の財政が効率的で健全であること	5	4	3	2	1
	(33)男女共同参画社会が実現していること	5	4	3	2	1
	(34)広報やウェブサイトなど行政の情報公開が活発なこと	5	4	3	2	1

住みやすい七戸町について

問4 あなたにとって七戸町は「住みやすい町」ですか？
次の中から、1つを選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) とても住みやすい | (3) どちらかといえば住みにくい |
| (2) どちらかといえば住みやすい | (4) とても住みにくい |

(1) か (2) を選んだ方は、問5へ

(3) か (4) を選んだ方は、問6へ

▼
問5 「住みやすい」と感じた理由を以下の項目から3つ選んで番号に○をつけてください。

- (1) すみずみまで道路が整っている。
- (2) 公共交通が充実し町内外への移動が便利である。
- (3) 子育てをする環境が整っている。
- (4) 高齢者や障がい者が安心して生活できる。
- (5) 救急医療体制や病院が整っている。
- (6) 継続的に働ける場が確保されている。
- (7) 地域活動が活発であり、地域につながりがある。
- (8) 道路・河川・公園などが適正に管理されている。
- (9) 図書館やスポーツ施設などの公共施設が充実している。
- (10) 災害や交通事故、犯罪への不安が少ない。
- (11) 買い物や娯楽施設が充実している。
- (12) 身近に親しめる自然が豊かである。
- (13) その他 ()

▼
問6 「住みにくい」と感じた理由を以下の項目から3つ選んで番号に○をつけてください。

- (1) すみずみまで道路が整っていない。
- (2) 公共交通が不十分で町内外への移動が不便である。
- (3) 子育てをする環境が整っていない。
- (4) 高齢者や障がい者が安心して生活できない。
- (5) 救急医療体制や病院が整っていない。
- (6) 継続的に働ける場が確保されていない。
- (7) 地域活動が乏しく、地域につながりがない。
- (8) 道路・河川・公園などの管理が不十分である。
- (9) 図書館やスポーツ施設などの公共施設が十分でない。
- (10) 災害や交通事故、犯罪への不安がある。
- (11) 買い物や娯楽施設が十分でない。
- (12) 身近に親しめる自然が少ない。
- (13) その他 ()

問7 その他、新しい七戸町のまちづくりについて、あなたのご意見、ご提案がありましたら自由にお書きください。

**ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて投函してください。**

〈参考資料〉 集計表

問1

(1)性別

	男	女	回答しない	無回答	合計
	216	318	9	45	588
	36.7%	54.1%	1.5%	7.7%	100.0%
					N=588

(2)年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
	9	27	38	65	88	119	236	5	588
	1.5%	4.6%	6.5%	11.1%	15.1%	20.2%	40.1%	0.9%	100.0%
	N=588								

(3)家族構成

	ひとり暮らし	夫婦2人世帯	2世代(親と子)	3世代(親・子・孫)	世帯	その他	無回答	合計
	83	161	215	36	87	14.8%	6	588
	14.1%	27.4%	36.6%	6.1%	1.0%	100.0%		N=588

(4)職業

	勤め人 (会社員・公務員等)	農業	商店等自営業	無職・専業主婦	学生	その他	無回答	合計
	214	49	41	222	9	46	7	588
	36.4%	8.3%	7.0%	37.8%	1.5%	7.8%	1.2%	100.0%
	N=588							

問2 町の現状への「満足度」について

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	平均点	合計								
都市基盤	227	38.6%	123	20.9%	144	24.5%	41	7.0%	21	3.6%	32	5.4%	588	100.0%	N=588
	166	28.1%	140	23.8%	205	34.9%	30	5.1%	10	1.7%	38	6.5%	588	100.0%	N=588
	272	46.3%	126	21.4%	129	21.9%	21	3.6%	7	1.2%	33	5.6%	588	100.0%	N=588
	239	40.8%	122	20.7%	153	26.0%	28	4.9%	11	1.9%	35	6.0%	588	100.0%	N=588
	232	39.5%	99	16.8%	176	29.9%	31	5.3%	9	1.5%	41	7.0%	588	100.0%	N=588
	3.9														
産業	169	28.7%	115	19.6%	207	35.2%	38	6.5%	15	2.6%	44	7.5%	588	100.0%	N=588
	167	28.4%	111	18.9%	159	27.0%	83	14.1%	30	5.1%	38	6.5%	588	100.0%	N=588
	118	20.1%	119	20.2%	204	34.7%	82	13.9%	24	4.1%	41	7.0%	588	100.0%	N=588
	211	35.9%	81	13.8%	118	20.1%	96	16.3%	40	6.8%	42	7.1%	588	100.0%	N=588
	221	37.6%	77	13.1%	115	19.6%	92	15.6%	40	6.8%	43	7.3%	588	100.0%	N=588
	3.6														
健康・福祉	268	45.6%	81	13.8%	138	23.5%	46	7.8%	21	3.6%	34	5.8%	588	100.0%	N=588
	198	33.7%	124	21.1%	186	31.6%	34	5.8%	14	2.4%	32	5.4%	588	100.0%	N=588
	195	33.2%	115	19.6%	183	31.1%	43	7.3%	12	2.0%	40	6.8%	588	100.0%	N=588
	178	30.3%	122	20.7%	197	33.5%	49	8.3%	9	1.5%	33	5.6%	588	100.0%	N=588
	113	19.2%	117	19.9%	247	42.0%	56	9.5%	17	2.9%	38	6.5%	588	100.0%	N=588
	3.8														

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	平均点	合計									
生活環境	(16) コミュニティバス等の公共交通は便利か	165	28.1%	127	21.6%	197	33.5%	45	7.7%	17	2.9%	37	6.3%	588	100.0%	N=588	
	(17) 河川水利用施設は適正に管理されているか	176	29.9%	106	18.0%	213	36.2%	43	7.3%	8	1.4%	42	7.1%	588	100.0%	N=588	
	(18) 地球温暖化防止対策(再生可能エネルギーの活用、施設節電等)は十分か	146	24.8%	111	18.9%	219	37.2%	45	7.7%	17	2.9%	50	8.5%	588	100.0%	N=588	
	(19) コミの減量化、リサイクルが進んでいるか	154	26.2%	131	22.3%	208	35.5%	43	7.3%	16	2.7%	35	6.0%	588	100.0%	N=588	
	(20) 美しい農村景観が守られているか	132	22.4%	126	21.4%	236	40.1%	36	6.1%	14	2.4%	44	7.5%	588	100.0%	N=588	
	(21) 火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心か	253	43.0%	110	20.1%	149	25.5%	29	4.3%	6	1.0%	34	5.0%	588	100.0%	N=588	
(22) 情報・通信(インターネット)が使いやすい/便利か	150	25.5%	122	20.7%	213	36.2%	43	7.3%	16	2.7%	41	7.5%	588	100.0%	N=588		
																	3.7
教育文化	(23) 学校教育が充実し、子どもを育てるにはよい環境か	246	41.8%	87	14.8%	170	28.9%	32	5.4%	8	1.4%	45	7.7%	588	100.0%	N=588	
	(24) 社会教育や生涯学習が盛んか	135	23.0%	136	23.1%	224	38.1%	43	7.3%	6	1.0%	44	7.5%	588	100.0%	N=588	
	(25) 生涯スポーツが盛んか	102	17.3%	129	21.9%	269	44.0%	41	7.0%	12	2.0%	45	7.7%	588	100.0%	N=588	
	(26) 青少年が健やかに育っているか	198	33.7%	97	16.5%	206	35.0%	40	6.8%	3	0.5%	44	7.5%	588	100.0%	N=588	
	(27) 芸術・文化活動が盛んか	103	17.5%	131	22.3%	249	42.3%	50	8.5%	10	1.7%	45	7.7%	588	100.0%	N=588	
連携・交流	(28) 町内の連携や町民交流は活発か	108	18.4%	122	20.7%	246	42.3%	57	9.7%	18	3.1%	34	5.8%	588	100.0%	N=588	
	(29) 区内各地との連携・交流は活発か	75	12.8%	111	18.9%	266	45.2%	70	11.9%	20	3.4%	46	7.8%	588	100.0%	N=588	
	(30) 区際化に向けた活動は活発化か	74	12.6%	95	16.2%	258	43.9%	88	15.0%	27	4.6%	46	7.8%	588	100.0%	N=588	
住民と行政	(31) 住民参加のまちづくりが進んでいるか	134	22.8%	127	21.6%	211	35.9%	59	10.0%	21	3.6%	36	6.1%	588	100.0%	N=588	
	(32) 町の財政は効果的に健全か	217	36.9%	91	15.5%	185	31.5%	46	7.8%	13	2.2%	36	6.1%	588	100.0%	N=588	
	(33) 男女共同参画社会は実現しているか	104	17.7%	118	20.1%	256	43.5%	55	9.4%	9	1.5%	46	7.8%	588	100.0%	N=588	
	(34) 広報やウェブページなど行政の情報公開は活発か	115	19.6%	121	20.6%	243	41.3%	49	8.3%	15	2.6%	45	7.7%	588	100.0%	N=588	
																	3.6

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について

	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
都市圏	135	130	172	69	46	36	3.4	588
市	100	125	265	47	15	36	3.4	588
県	174	29.6%	193	46	2.7%	30	3.7	588
盤	135	23.0%	225	61	4.1%	35	3.5	588
	115	19.6%	234	62	4.9%	38	3.4	588
							3.5	
	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
産業	85	14.5%	268	82	13.9%	39	3.3	588
(6) 農林畜産に活力があること	69	11.7%	199	147	25.0%	37	2.9	588
(7) 商工業に活力があること	56	9.5%	211	146	24.8%	36	2.9	588
(8) 観光・レクリエーション施設が充実していること	93	15.8%	163	170	28.9%	37	3.3	588
(9) 将来の担い手が育っていること	92	15.6%	153	160	27.2%	41	2.8	588
(10) 雇用や就業対策が充実していること							2.9	
	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
健康・福祉	128	21.8%	190	100	17.0%	32	3.3	588
(11) 地域の保健・医療がしっかりしていること	104	17.7%	238	85	14.5%	31	3.3	588
(12) 高齢者支援がしっかりしていること	98	16.7%	252	76	12.9%	42	3.3	588
(13) 障がい福祉がしっかりしていること	83	14.1%	278	79	13.4%	42	3.2	588
(14) 生活困窮者やひとり親家庭の支援がしっかりしていること	60	10.2%	290	98	16.7%	37	3.1	588
(15) コミュニティ活動やボランティア活動が活発なこと							3.2	
	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
生活環境	93	15.8%	240	81	13.8%	38	3.3	588
(16) コミュニティバス等の公共交通が便利なこと	81	13.8%	283	78	13.3%	42	3.2	588
(17) 河川水利用施設が適正に管理されていること	65	11.1%	294	88	15.0%	45	3.1	588
(18) 地球温暖化防止対策(再生エネルギーの活用、施設の高気密等)に取り組んでいること	75	12.8%	273	81	13.8%	36	3.2	588
(19) コミの少量化、リサイクルを進めること	63	10.7%	285	62	10.5%	41	3.2	588
(20) 美しい景観が守られていること	135	23.0%	232	48	8.2%	34	3.6	588
(21) 火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心できること	74	12.6%	262	90	15.3%	50	3.1	588
(22) 情報通信(インターネット)が使いやすいこと							3.3	
	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
教育文化	127	21.6%	238	64	10.9%	44	3.5	588
(23) 学校教育が充実し、子どもを育てるよい環境であること	71	12.1%	285	74	12.6%	43	3.2	588
(24) 社会教育や生涯学習が盛なこと	64	10.9%	285	83	14.1%	43	3.2	588
(25) 生涯スポーツが盛なこと	100	17.0%	289	57	9.7%	41	3.4	588
(26) 青少年が健やかに育っていること	64	10.9%	263	80	13.6%	45	3.2	588
(27) 芸術・文化活動が盛なこと							3.3	
	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
連携・交流	64	10.9%	278	103	17.5%	36	3.1	588
(28) 町内の連携や町民交流が活発なこと	40	6.8%	283	123	20.9%	46	2.9	588
(29) 国内各地との連携・交流が活発なこと	38	6.5%	252	140	23.8%	52	2.7	588
(30) 国際化に向けた活動が活発になること							2.9	

	大切	やや大切	普通	あまり大切でない	大切でない	無回答	平均点	合計
住民と行政	59 10.0%	71 12.1%	268 45.6%	107 18.2%	43 7.3%	40 6.8%	3.0	588 100.0% N=588
(31) 住民参加のまちづくりが進むこと	96 16.3%	70 11.9%	238 40.3%	89 15.1%	38 6.5%	37 6.3%	3.2	588 100.0% N=588
(32) 町の財政が効率的で健全であること	54 9.2%	64 10.9%	296 50.3%	97 16.5%	31 5.3%	46 7.8%	3.0	588 100.0% N=588
(33) 男女共同参画社会が実現していること	56 9.5%	84 14.3%	297 50.5%	73 12.4%	32 5.4%	46 7.8%	3.1	588 100.0% N=588
(34) 広報やウェブサイトなど行政の情報公開が活発なこと							3.1	

問3 暮らしの課題の「大切さ」「重要性」について 特に大切な5つ

都市景観	(1) 道路や鉄道が美しい交通の便がよいこと	110	18.7%
	(2) 自然が守られ、活用されていること	33	5.6%
	(3) 水源が守られ、水道が整っていること	120	20.4%
	(4) 水道排水の処理が行き届いていること	37	6.3%
	(5) 災害防止対策(避難場所、耐震化等)が充実していること	64	10.9%
産業	(6) 農林畜産業に活力があること	57	9.7%
	(7) 商工業に活力があること	42	7.1%
	(8) 観光・レクリエーション施設が充実していること	28	4.8%
	(9) 将来の担い手が育っていること	93	15.9%
	(10) 雇用や就業対策が充実していること	114	19.4%
健康・福祉	(11) 地域の保健・医療がしっかりしていること	228	38.8%
	(12) 高齢者支援がしっかりしていること	62	10.5%
	(13) 障がい者福祉がしっかりしていること	30	5.1%
	(14) 生活困窮者やひとり親家庭の支援がしっかりしていること	31	5.3%
	(15) コミュニティ活動やボランティア活動が活発なこと	10	1.7%
生活環境	(16) コミュニティ等での公民交流が盛んなこと	53	9.0%
	(17) 河川水利用施設が適正に管理されていること	26	4.4%
	(18) 地球温暖化防止対策(再生エネルギーの活用、施設の節電等)に取り組んでいること	26	4.4%
	(19)ゴミの少量化、リサイクルを進めること	23	3.8%
	(20)美しい農村景観が守られていること	14	2.4%
	(21) 火災、災害、交通事故、犯罪が少なく安心できること	140	23.8%
	(22) 情報通信(インターネット)が速いやすいこと	21	3.6%
教育文化	(23) 学校教育が充実し、子どもを育てるよい環境であること	178	30.3%
	(24) 社会教育や生涯学習が盛んなこと	14	2.4%
	(25) 生涯スポーツが盛んなこと	11	1.9%
	(26) 青少年が健やかに育っていること	39	6.6%
	(27) 芸術・文化活動が盛んなこと	11	1.9%
連携・交流	(28) 町内の連携や町民交流が活発なこと	37	6.3%
	(29) 国内各地との連携・交流が活発なこと	11	1.9%
	(30) 国際化に向けた活動が活発になること	9	1.5%
住民と行政	(31) 住民参加のまちづくりが進むこと	30	5.1%
	(32) 町の財政が効率的で健全であること	121	20.6%
	(33) 男女共同参画社会が実現していること	9	1.5%
	(34) 広報やウェブサイトなど行政の情報公開が活発なこと	13	2.2%
		1845	313.8% N=588

問4		合計
(1)とても住みやすい	66	11.2%
(2)どちらかといえば住みやすい	306	52.0%
(3)どちらかといえば住みにくい	171	29.1%
(4)とても住みにくい	23	3.9%
無回答	22	3.7%
合計	588	100.0% N=588

問5 問4で(1)、(2)と回答した方		(複数回答)
(1)すみずみまで道路が整っている。	94	25.3%
(2)公共交通が充実し町内外への移動が便利である。	109	29.3%
(3)子育てをすすめる環境が整っている。	70	18.8%
(4)高齢者や障がい者が安心して生活できる。	70	18.8%
(5)救急医療体制や病院が整っている。	83	22.3%
(6)継続的に勤ける場が確保されている。	24	6.5%
(7)地域活動が活発であり、地域に誇りがある。	27	7.3%
(8)道路・河川・公園などが適正に管理されている。	72	19.4%
(9)図書館やスポーツ施設などが充実している。	57	15.3%
(10)災害や交通事故、犯罪への不安が少ない。	221	59.4%
(11)買い物や娯楽施設が充実している。	44	11.8%
(12)身近に頼しめる自然が豊かである。	183	49.2%
(13)その他	22	5.9%
無回答	24	6.5%
合計	1100	295.7% N=372

母数＝問4(1)+(2)+無回答合計

問6 問4で(3)、(4)と回答した方		(複数回答)
(1)すみずみまで道路が整っていない。	30	15.5%
(2)公共交通が不十分で町内外への移動が不便である。	85	43.8%
(3)子育てをすすめる環境が整っていない。	30	15.5%
(4)高齢者や障がい者が安心して生活できない。	52	26.8%
(5)救急医療体制や病院が整っていない。	107	55.2%
(6)継続的に勤ける場が確保されていない。	80	41.2%
(7)地域活動が乏しく、地域に誇りが無い。	33	17.0%
(8)道路・河川・公園などの管理が不十分である。	26	13.4%
(9)図書館やスポーツ施設などの公共施設が十分でない。	23	11.9%
(10)災害や交通事故、犯罪への不安がある。	25	12.9%
(11)買い物や娯楽施設が十分でない。	95	49.0%
(12)身近に頼しめる自然が少ない。	7	3.6%
(13)その他	11	5.7%
無回答	22	11.3%
合計	626	322.7% N=194

母数＝問4(3)+(4)+無回答合計